

令 7 一 依 ・ 単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事

塩 竈 市

図面リスト

図面番号	図面名（建築・電気設備）		図面名（建築・電気設備）
特-01	特記仕様書（1）	A-13	外構図
特-02	特記仕様書（2）		
特-03	特記仕様書（3）	図面番号	図面名（電気設備）
特-04	特記仕様書（5）	電気特-01	電気設備改修工事特記仕様書
特-05	特記仕様書（6）	E-01	電灯設備平面図
特-06	特記仕様書（7）	参考図 1	[竣工図]盤幹線図
特-07	特記仕様書（9）	参考図 2	[竣工図]照明器具姿図
A-01	案内図・配置図		
A-02	仮設図（A・E・M）	図面番号	図面名（機械設備）
A-03	工事範囲図（A・E・M）	機械特-01	機械設備改修工事特記仕様書
A-04	仕上げ表	M-01	厨房ダクト図
A-05	立面図	M-02	換気設備平面図
A-06	1階職員便所図・コンセント図	M-03	[既存]1F配管図・【改修】給排水衛生設備図
A-07	厨房諸室図・コンセント図		
A-08	2階テラス図（1）	番外	概略工程表
A-09	2階テラス図（2）		
A-10	建具図（1）		
A-11	建具図（2）		
A-12	建具図（3）		

[illegible]

3
防水改修工事

5. 改質アスファルトシート防水

屋根露出防水（既存）
新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		断熱材	備考
			種類	使用量		
・M4C	・C-1 ・C-2 ・C-3 ・C-4		・製造所の仕様	※製造所の仕様		
・M3D ・POD	・D-1 ・D-2 ・D-3 ・D-4		・製造所の仕様	※製造所の仕様		脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無
・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1 ・D1-2		・製造所の仕様	※製造所の仕様	※3.3.2(9)種類 ・厚さ	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.8及び表3.3.9による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

絶縁断熱工法のルーフトレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示による

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定

設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定（個）

屋根防水
防水層の種類

改修工法	種別	施工箇所
・P1E ・P2E	・E-1 ・E-2	

保護層 ・設ける（※図示による ）
・設けない

E-1の工程3を行う部位
※貯水槽、浴室等常時水に接する部位

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

屋上排水溝
※図示による

屋根露出防水（既存）
新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料 種類 使用量	断熱材	備考
・M4AS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2		・製造所の仕様	※製造所の仕様	
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1		・製造所の仕様	※製造所の仕様	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無
・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3		・製造所の仕様	※製造所の仕様	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無
・M3ASI ・M4ASI ・POASI	・ASI-T1 ・ASI-J1		・製造所の仕様	※製造所の仕様	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無 防湿層 ・有 ・無

改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分
材料による区分 ※R種
厚さ（ ）mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定

設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定（個）

6. 合成高分子系ルーフィングシート防水

7. 塗膜防水

絶縁断熱工法の防湿用シート
・設置する
・設置しない

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料 種類 使用量	断熱材	備考
	・S-F1		・製造所の仕様	※製造所の仕様	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無
・POS ・S4S	・S-F2 ・S-M1		・製造所の仕様	※製造所の仕様	
	・S-M2 ・S-F1	・プレキャスト コンクリート下地	・製造所の仕様	※製造所の仕様	脱気装置 ・有 ・無
・S3S	・S-F2	・プレキャスト コンクリート下地			
	・S-M1		・製造所の仕様	※製造所の仕様	脱気装置 ・有 ・無
・M4S	・S-M2				
	・S-F1	・プレキャスト コンクリート下地	・製造所の仕様	※製造所の仕様	3.5.2(3)(i)(b)種類 ・厚さ(mm) ・25 ・50
・POS1 ・S3S1 ・S4S1 ・MAS1	・S-M1 ・S-M2	・プレキャスト コンクリート下地	・製造所の仕様	※製造所の仕様	3.5.2(3)(i)(a)種類 ・厚さ(mm) ・25 ・50

S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様
※非歩行仕様
・軽歩行仕様
S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルム
・設置する
・設置しない

屋内防水
防水層の種類

種別	種別	施工箇所	保護層
・P1S	・S-C1		平場の保護モルタル塗厚 立上り部の保護モルタル塗厚 ※7mm以下

平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目地割及び種類
目地割
※目地割2m程度、最大目地間隔3m程度

目地の種類
※押し目地

合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種類
厚さ mm以上

絶縁用シートの材質
※発泡ポリエチレンシート

固定金具の材質、形状及び寸法
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの

接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
種類
※ルーフィングシートの製造所の仕様

設置数量
※ルーフィングシートの製造所の仕様
・（ ）個

接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理
・行う（・図示による ）
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、S1-F1の場合）
・行う（・図示による ）
・行わない

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料 種類 使用量	備考
・POX	※X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様	脱気装置 ・有 ・無 改修用ドレン ・有 ・無
・L4X	・X-1 ※X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様	脱気装置 ・有 ・無

ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量
種類 ※主材料の製造所の仕様

設置数量 ※主材料の製造所の仕様（個）

8. シーリング

9. とい

10. アルミニウム製笠木

新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	工程数及び各工程の使用量	保護層
・P1Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない
・P2Y	※Y-2		※主材料の製造所の仕様	・設ける ・設けない

シーリング改修工法の種類
・シーリング充填工法
・シーリング再充填工法
・拡幅シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
ボンドプレーカー張り
・適用する
・適用しない
エッジング材張り
・適用する
・適用しない

シーリング材の種類、施工箇所
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による。

施工箇所	シーリング材の種類（記号）

仕上げを行わない施工箇所
・図示による

シーリング材の目地寸法
※改修標準仕様書3.7.3(1)による
・図示による

接着性試験
※簡易接着性試験
・引張接着性試験

といその他の材種
・配管用鋼管
・硬質ポリ塩化ビニル管
・ルーフトレン
・表面処理鋼板（表面及び裏面の塗膜の種類 ）

とい受金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）

形状
※市販品（とい径100以下）
※25×4.5以上（とい径100を超えるもの）

取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による

足金物
材種
※改修標準仕様書3.8.2による（溶融亜鉛めっきを行ったもの）

形状
※市販品

取付け間隔
※改修標準仕様書3.8.2による

多雪地域
・適用する
・適用しない

防露材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法
・図示による
鋼管製といの防露巻き
※改修標準仕様書表3.8.4による

ルーフトレンの種類及び呼び

種別	呼び	施工箇所
・ろく屋根用たて形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150
・ろく屋根用横形Ⅰ型	※ねじ込み式	・80 ・100 ・125 ・150
・バルコニー中継用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100
	・差し込み式	・50 ・75 ・100
・バルコニー用	※ねじ込み式	・50 ・80 ・100
	・差し込み式	・50 ・75 ・100

たてどい受金物の取付け
※図示による

ルーフトレンの取付け
※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する

種類
・オープン形式（・押出250形 ・押出300形 ・押出350形）
・板材折曲げ形（・オープン形式 ・シール形式）
本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm）

表面処理
種別（ ）種
色合等 ・標準色（ ） ・特注色（ ）

既存笠木等の撤去
・行う（範囲 ・図示による ・ ）
・行わない

下地補修の工法
※図示による

板材折曲げ形の笠木の取付方法
※図示による

11. 防水保証

4-1
外壁改修工事
コンクリート打放し仕上げ外壁

4-2
外壁改修工事
モルタル塗り仕上げ外壁

1. 防水保証

1. ひび割れ部改修工法

2. 欠損部改修工法

1. ひび割れ部改修工法

アスファルト防水、改質アスファルトシート防水及び合成高分子系ルーフィングシート防水の保証期間は、引渡しの日から10年間とし、メーカー・施工業者との連名の上、保証書を提出する。
塗膜防水及びケイ酸系塗布防水については、メーカー・施工業者が通常定めている期間とし、保証書を作成し提出する。

＜3.1.4＞＜3.7.2、3、7、8＞

・樹脂注入工法
工法の種類 ひび割れ幅（mm） 注入口間隔（mm） 注入力（mL/m） 延べ長さ（m）
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0未満 ※200～300 ・130 図示による
・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 ・50～100 ・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.3以上～0.5未満 ・100～200 ・70
0.5以上～1.0未満 ・150～250 ・130

注入状況の確認方法
※コアの抜き取りを行う
抜き取り個数
※長さ500mmごと及びその端数につき1個
・抜き取り部の補修方法
※図示による

・Uカットシール材充填工法
工法の種類 ひび割れ幅（mm） 延べ長さ（m）
・可とう性エポキシ樹脂 0.2以上～0.3未満 図示による
0.3以上～0.5未満
0.5以上～1.0未満
1.0超過
1.0超過～1.5未満
1.5以上～2.0未満
以上～未満

・シーリング材
充填材料の種類
※1成分形又は2成分形ポリウレタン系
・シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填
・行う ・行わない
シーリング材の試験は改修標準仕様書3章 防水改修工事による。
・可とう性エポキシ樹脂

・シール工法
工法の種類 ひび割れ幅（mm） 延べ長さ（m）
・パテ状エポキシ樹脂 0.2未満 図示による
・可とう性エポキシ樹脂

＜3.4.2、3＞

・樹脂注入工法
工法の種類 ひび割れ幅（mm） 注入口間隔（mm） 注入力（mL/m） 延べ長さ（m）
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～1.0未満 ※200～300 ・130 図示による
・手動式エポキシ樹脂注入工法 0.2以上～0.3未満 ・50～100 ・40
・機械式エポキシ樹脂注入工法 0.3以上～0.5未満 ・100～200 ・70
0.5以上～1.0未満 ・150～250 ・130

注入状況の確認方法
※コアの抜き取りを行う
抜き取り個数
※長さ500mmごと及びその端数につき1個
・抜き取り部の補修方法
※図示による

・Uカットシール材充填工法
工法の種類 ひび割れ幅（mm） 延べ長さ（m）
・可とう性エポキシ樹脂 0.2以上～0.3未満 図示による
0.3以上～0.5未満
0.5以上～1.0未満
1.0超過
1.0超過～1.5未満
1.5以上～2.0未満
以上～未満

設計年月日	調査者氏名	設計者氏名	工事名称	全葉	図面No
			令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事		
			図面名称	Scale	
			特記仕様書(2)		

特-02

[illegible]

5. 建具改修工事

20. ガラス
ブロック積み

21. ガラス用
フィルム

・複層ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ
・建具表による
・断熱性による区分
・T1・T2・T3・T4・T5・T6
日射取得性、日射遮蔽性による区分
・G・S
乾燥気体の種類
・空気・アルゴン
・熱線反射ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による
・日射熱遮へい性による区分
・1種・2種・3種
耐久性による区分（日射熱遮へい性が2種の場合）
・A類・B類
・倍強度ガラス
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類
・建具表による

ガラスの留め材及び溝の大きさ
建具の種類ガラス留め材ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製・シーリング材・建具の製造所の仕様による
・図示による
鋼製及び鋼製軽量・シーリング材・建具の製造所の仕様による
・図示による
ステンレス製・シーリング材・建具の製造所の仕様による
・図示による
樹脂製・グレイジングガasket・建具の製造所の仕様による
・図示による

<5. 14. 5>
呼び寸法（mm）厚さ（mm）色調目地幅（mm）伸縮調整目地位置（mm）防火性能
・160×160・95
・200×200・95

壁用金属枠及び補強材
※図示による
力骨
材質
※ステンレス鋼（SUS304）
・
寸法
※径5. 5mm
形状
※はしご形状複筋及び単筋
化粧目地モルタルの色（・白・グレー）
シーリングの種類（・SR-1・PS-1）
金属製化粧カバー
材質
・ステンレス製
・アルミニウム製
寸法
※図示による
形状
※図示による
目地部の横力骨の納まり
※ガラスブロック製造所の仕様による
・図示による

種類記号その他性能等
・日射調整フィルム・SC-1・SC-2
・低放射フィルム・LE
・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム・GI-1・GI-2
・相間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム・GD-1・GD-1
・ガラス貫通防止フィルム・SF

品質は、JIS A 5759による。

6. 内装改修工事

2. 既存床の撤去及び下地補修

3. 既存壁の撤去及び下地補修

4. 施工一般

5. 製材

6. 造作用集成材

<6. 1. 3>
既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲
※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う
・図示による
既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修
※既存のまま
・図示による

<6. 2. 2>
ビニル床シート等の除去
※仕上材のみ（接着剤とも）
・下地モルタルとも（・図示による・除去範囲全て）
合成樹脂塗床材の除去工法
・機械的除去工法
・目荒し工法
既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。

<6. 3. 2>
間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修
※改修標準仕様書4. 3. 10によるモルタル塗り
（全塗厚が25mmを超える場合の処置 ※図示による）
・

<6. 5. 2>
材料のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆又は改修標準仕様書6. 5. 2(1) (b) (v) による

<6. 5. 2>
・JAS 1083-5 製材 - 第5部に基づく下地用製材
施工箇所寸法（mm）等級含水率保存処理
※2級※A種・B種
※2級※A種・B種

<6. 5. 2>
・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材
施工箇所寸法（mm）等級含水率保存処理
見え掛り面※上小節※A種・B種
見え掛り面以外※小節以上※A種・B種

<6. 5. 2>
・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材
施工箇所寸法（mm）等級含水率保存処理
※1等※10%以下・A種・B種
※1等※10%以下・A種・B種

<6. 5. 2>
・JAS 1083（製材）以外の製材
施工箇所寸法（mm）材面の品質防虫処理含水率
（・造作材の場合（※A種・B種）
（・造作材の場合（※A種・B種）

<6. 5. 2>
・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材
施工箇所品名樹種名寸法（mm）見付け材面見付け材面の品質
※1等・2等
※1等・2等

<6. 5. 2>
・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材
施工箇所品名材種名寸法（mm）化粧薄板の厚さ（mm）見付け材面見付け材面の品質
化粧薄板：※1等・2等
芯材：※1等・2等
化粧薄板：※1等・2等
芯材：※1等・2等

<6. 5. 2>
・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材
施工箇所材種名寸法（mm）見付け材面の品質含水率
※15%以下
※15%以下

<6. 5. 2>
・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材
施工箇所材種名寸法（mm）化粧薄板の厚さ（mm）見付け材面の品質含水率
化粧薄板：※15%以下
芯材：※15%以下
化粧薄板：※15%以下
芯材：※15%以下

7. 造作用単板積層材

8. 合板等

9. 接合具等

10. 接着剤

11. 防虫・防蟻処理

<6. 5. 2>
・JAS 0701 に基づく造作用単板積層材
施工箇所品名寸法（mm）表面の品質防虫処理
・適用する
・適用しない
・適用する
・適用しない

<6. 5. 2>
・JAS 0701 以外の造作用単板積層材
施工箇所寸法（mm）表面の品質含水率防虫処理
※14%以下
・適用する
・適用しない
※14%以下
・適用する
・適用しない

<6. 5. 2>
・JAS 3079 に基づく直交集成板
施工箇所品名強度等級種別接着性能（使用環境）樹種名寸法（mm）
・

<6. 5. 2>
・「合板の日本農林規格」による普通合板
施工箇所厚さ（mm）単板の樹種名接着の程度板面の品質防虫処理
※5. 5※1類・2類広葉樹※2等以上・1等針葉樹※C-D以上

<6. 5. 2>
・「合板の日本農林規格」による構造用合板
施工箇所等級単板の樹種名接着の程度板面の品質厚さ（mm）防虫処理強度等級
※2級以上・1級※1類・特類※C-D以上※12・適用する・適用しない・適用する・適用しない

<6. 5. 2>
・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板
施工箇所厚さ（mm）単板の樹種名接着の程度防虫処理
・1類・特類・適用する・適用しない

<6. 5. 2>
・「合板の日本農林規格」による天然化粧合板
施工箇所化粧板に使用する単板の樹種名厚さ（mm）接着の程度防虫処理
・1類・2類・適用する・適用しない

<6. 5. 2>
・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板
施工箇所厚さ（mm）接着の程度単板の樹種名化粧加工の方法防虫処理
・1類・2類・適用する・適用しない

<6. 5. 2>
・パーティクルボード
施工箇所表裏面の状態による区分曲げ強さによる区分耐水性による区分難燃性による区分厚さ（mm）
※13タイプ※P又はM※15

<6. 5. 2>
・JAS 0360 に基づく構造用パネル
施工箇所寸法（mm）
・

<6. 5. 2>
・MDF
施工箇所厚さ（mm）表裏面の状態による区分曲げ強さによる区分接着剤による区分難燃性による区分

<6. 5. 3>
造作材の化粧面の釘打ち
※隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し
諸金物
※かすがい、座金、箱金物、短冊金物
（改修標準仕様書表6. 5. 3～5に示す程度の市販品 表8. 20. 1の（種程度）
・（形状：寸法：材質：）

<6. 5. 3、4>
接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

<6. 5. 5>
・薬剤の加圧注入による防虫・防蟻処理
適用部材保存処理性能区分
・K2・K3・K4
・K2・K3・K4
・K2・K3・K4

12. 内部間仕切軸組及び床組み

13. 窓、出入口その他

14. 軽量鉄骨天井下地

15. 軽量鉄骨壁下地

16. ビニル床シート

17. ビニル床タイル

18. 特殊機能床材

<6. 5. 6>
・間仕切軸組に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※杉又は松
・床組みに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※杉又は松

<6. 5. 7>
・窓、出入口その他に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
※吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉

<6. 6. 2～4>
野縁等の種類
屋外
※25形・19形
屋内
※19形・25形
屋外の形式及び寸法
野縁受、つりボルト及びインサートの間隔
・図示による
・周辺部の端からの間隔
・図示による
野縁の間隔
・図示による
既存の埋込みインサート
・使用する・使用しない
あと施工アンカーの施工後の確認試験
・行う
試験箇所数 ※屋内の場合、当該階において3箇所
（・）箇所
引張試験にて確認する強度
※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度
・（・）N
※行わない
・つりボルトの間隔が900mmを超える場合
（補強方法 ※図示による）
・天井のふところが3. 0mを超える場合
（補強方法 ※図示による）
・天井下地材における耐震性を考慮した補強
（補強箇所 ※図示による）
（補強方法 ※図示による）

<6. 7. 3、4>表6. 7. 1
スタッド、ランナーの種類
※改修標準仕様書表6. 7. 1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
・図示による
・
スタッドの高さが5. 0mを超える場合
※図示による
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
※改修標準仕様書6. 7. 4(5)による
・

<6. 8. 2、3>
種類の記号色柄厚さ（mm）備考
※FS（複層ビニル床シート）※無地※2. 0
・マーブル柄・柄物

<6. 8. 2>
接合部の処理
※熱溶接工法・

<6. 8. 2>
種類の記号色柄寸法（mm）厚さ（mm）備考
※KT（コンポジションビニル床タイル）・無地※300×300※2. 0
・柄物・450×450・3. 0
・TT（単層ビニル床タイル）・無地・300×300・2. 0
・柄物・450×450・
・FT（複層ビニル床タイル）・無地・300×300・2. 0
・柄物・450×450・2. 5・3. 0
・FOA（置敷きビニル床タイル）・無地・500×500・4. 0
・柄物・
・FOB（薄型置敷きビニル床タイル）・無地・柄物

<6. 8. 2>
・帯電防止床シート
種類（・）
性能（・）
厚さ（mm）（・）
・帯電防止床タイル
種類（・）
性能（・）
寸法（mm）（・）×（・）
厚さ（mm）（・）
・視覚障害者用床タイル
ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による。
種類（・）
形状（・）
・耐動荷重性床シート
種類（・）
厚さ（mm）（・）

宮城県塩竈市本町1番1号
電話 022-364-1126
FAX 022-362-7249
塩竈市産業建設部まちづくり・建築課

設計年月日

調査者氏名

設計者氏名

工事名称
令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事

図面名称
S c a l e

全葉

図面No
特-04

特記仕様書(5)

6

内装改修工事

19

ビニル幅木

20

ゴム床タイル

21

カーベツト敷き

22

合成樹脂塗床

・防滑性床シート
種類 ()
厚さ (mm) ()

・防滑性床タイル
種類 ()
寸法 (mm) () × ()
厚さ (mm) ()

材質の種類
※軟質 ・硬質
高さ (mm) ※60 75 ・100
厚さ (mm) ※1.5以上

種類
・単層品 ・積層品
色柄 ()
厚さ (mm) ・3.0 ・4.5 ・6.0 ・9.0
寸法 (mm) () × ()

・織じゅうたん
織り方 バイル形状 備考
・ウィルトンカーベツト ・カットバイル
・ダブルフェースカーベツト ・ループバイル
・アキスミンスターカーベツト ・カット/ループバイル

色柄
※模様のない無地
・
バイル糸の繊維種等
※無地の織りじゅうたんの種別 (・A種 ・B種 ・C種)
・帯電性
適用する ・適用しない
織じゅうたんの接合方法
※ヒートボンド工法
・つづり縫い
下敷き材
※反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種1号 呼び厚さ 8mm
・
・タフテッドカーベツト
バイル形状 バイル長さ (mm) 工法 帯電性 備考
・カットバイル ・5〜7 ・※全面接着工法 ・適用
・ループバイル ・4〜6 ・ ・グリップ工法 ・非適用
・カット、ループ併用 ・

下敷き材 (グリップ工法の場合)
※反毛フェルト (JIS L 3204) の第212号 呼び厚さ 8mm
・
タフテッドカーベツト用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

・タイルカーベツト
バイルの形状 種類 施工箇所 寸法 (mm) 総厚さ (mm) 備考
※ループバイル ※第一種 500×500 ※6.5
・第二種
・カットバイル ・第一種 500×500 ※6.5
・第二種
・カット・ループ併用 ・第一種 500×500 ※6.5
・第二種

タイルカーベツト用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
タイルカーベツトの敷き方
平場
※市松敷き
・模様流し
・
階段部分
※模様流し
・市松敷き
・
見切り、押え金物
材質 ()
種類 ()
形状等
※図示による

種別 施工箇所 工法 仕上げの種類
・厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床 ※平滑仕上げ
・防滑仕上げ
・つや消し仕上げ
・厚膜型塗床材 木質樹脂系塗床 ・薄膜流しのペ工法 ・平滑仕上げ
・厚膜流しのペ工法 ・防滑仕上げ
・樹脂モルタル工法
・薄膜型塗床材 ※平滑仕上げ

塗床材のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

23

フローリング張り

24

畳敷き

25

せつこうボード
その他のボード
及び合板張り

26

壁紙張り

27

モルタル塗り

28

タイル張り

せつこうボード
・せつこうボード (GB-R) ※12.5 (不燃) ・15 (不燃)
・シージン'せつこうボード (GB-S) ・12.5 (・不燃 ・準不燃)
・強化せつこうボード (GB-F) ・12.5 (不燃) ・15 (不燃)
・せつこうボード (GB-L) ・9.5
・不燃積層せつこうボード (GB-NC) ・9.5 (不燃)
・化粧無し (下地張り用)
・化粧有り (トナリ'シ模様)

合板類
・普通合板
表板の樹種名 : ※図示による
板面品質 :
防虫処理
・行う ・行わない
・天然木化粧合板
化粧板の樹種名 : ※図示による
防虫処理
・行う ・行わない
・特殊加工化粧合板
化粧加工の方法
・オーバーレイ ・ブリット ・塗装
表面性能 : ※図示による
防虫処理
・行う ・行わない

天井のボード類 (ロックウール吸音板を除く) の重ね張りを行う場合
※図示による
合板類の張付け
・A種 ・B種
せつこうボードの目地工法等
目地工法の種類
※仕上表による
突付け工法及び目透し工法のエッジの種類
・ペベルエッジ ・スクエアエッジ
化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・ブリット ・塗装)

ホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

施工箇所 紙 繊維強化ガラス 無機質 他 防火性能 備考
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 不燃 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 不燃 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 不燃 ・準不燃 ・難燃
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 不燃 ・準不燃 ・難燃

モルタル及びせつこうプラスター面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
コンクリート面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種
せつこうボード面及びその他のボード面の素地ごしらえの種別
※B種 ・A種

モルタル
・現場調査材料
・既調査材料
既製目地材
・設ける
施工箇所 () 形状 (※図示による)
・設けない
床の目地
・設ける
目地割り
※2m程度 (最大目地間隔3m程度)
・
目地の種類
※押し目地
・
・設けない
壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の下地処理
・図示による

伸縮目地の位置
床タイル
※縦、横とも4m以内ごと
・図示による
・
床タイル以外
・図示による
・
伸縮調整目地のシーリング材、目地寸法は改修特記仕様書第3章による
見本焼き
・行う (施工箇所 :) ・行わない
試験張り
・行う (範囲、仕様等は図示による) ・行わない
・セメントモルタルによるタイル (セラミックタイル) 張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所 種類 形状/再生材料 寸法 (mm) の適用 I 類 II 類 III 類 施工の有無 標準特注の有無 耐滑性 耐汚損性 耐腐食性
備考欄

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

壁タイル張りの工法
内装タイル
・密着張り ・改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル
・マスク張り ・モザイクタイル張り
・有機系接着剤によるタイル (セラミックタイル) 張り
タイルの形状、寸法等

施工箇所 種類 形状/再生材料 寸法 (mm) の適用 I 類 II 類 III 類 施工の有無 標準特注の有無 耐滑性 耐汚損性 耐腐食性
備考欄

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

内装タイル接着剤類の接着剤のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆

塗厚 (mm) 備考

1

材料

2

下地調整

3

素地ごしらえ

4

錆止め塗料塗り

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※F☆☆☆☆
防火材料
※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所 :)
塗替えRB種の場合の既存塗膜の除去範囲
※劣化部分は除去し、活膜部分は残す
・図示による
既存錆止め塗料の鉛含有量調査
・行う (箇所)
・行わない
下地調整

下地面の種類 下地調整の種別 塗替え ひび割れ部の補修
木部 ※不透明塗料塗りの場合はRB種
・
鉄鋼面 ※RB種
・
亜鉛めっき鋼面 ※RB種
・
亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具等) ※RB種
・
モルタル面及びせつこうプラスター面 ※RB種
・
コンクリート面 (DP以外) ※RB種
・
ALCパネル面 ・RA種 ・RB種 ・RC種
押出成形セメント板面 ・RA種 ・RB種 ・RC種
コンクリート面 (DP) ・RB種 ・RC種
せつこうボード面及び
その他ボード面 ※RB種
・

下地面等 種別
木部 不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・B種
透明塗料塗りの場合 ※B種 ・A種
鉄鋼面 (DP以外) ※C種 ・A種 ・B種
鉄鋼面 (DP) ※B種 ・A種 ・C種
亜鉛めっき鋼面 ・A種 ・B種
モルタル面及びせつこうプラスター面 ※B種 ・A種
コンクリート面 (DP以外) 及びALCパネル面 ※B種 ・A種
押出成形セメント板面及びコンクリート面 (DP) ・A種 ・B種
コンクリート面 (DPのみ) ※B種 ・A種
せつこうボード面及び 目地 : 継目処理工法 ※A種 ・B種
その他ボード面 目地 : 継目処理工法以外 ※B種 ・A種

錆止め塗料塗りの種別
素地面 塗装の種類 塗料の種別 工程の種別
SOP 塗替え A種 ※C種
(工程の種別は表7.4.3) 新規見え掛り A種 ※A種
新規見え隠れ A種 ※B種
EP-G 塗替え ※B種 ・A種 ※C種
(工程の種別は表7.4.3) 新規見え掛り ※B種 ・A種 ※C種
新規見え隠れ ※B種 ・A種 ※B種
鉄鋼面 DP 塗替え 7.4.2 (1) (イ) ・B種 (下地調整RB種)
(工程の種別は表7.4.4) 新規 7.4.2 (1) (イ) ・C種 (下地調整RC種)
(a)による
重鉛めっき鋼面 SOP 塗替え ※A種 ・B種 ※C種
(工程の種別は表7.4.5) 新規鋼製建具等 ※A種 ・B種 ※A種
規 其他 ※B種 ※B種
EP-G 塗替え C種 ・ ※C種
(工程の種別は表7.4.5) 新規鋼製建具等 C種 ・ ※A種
規 其他 C種 ・ ※B種
鉄鋼面 DP 塗替え B種 ・
(工程の種別は表7.4.6) 新規 B種 ・

宮城県塩竈市本町1番1号
電話 022-364-1126
FAX 022-362-7249
塩竈市産業建設部まちづくり・建築課

設計年月日

調査者氏名

設計者氏名

工事名称
令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事

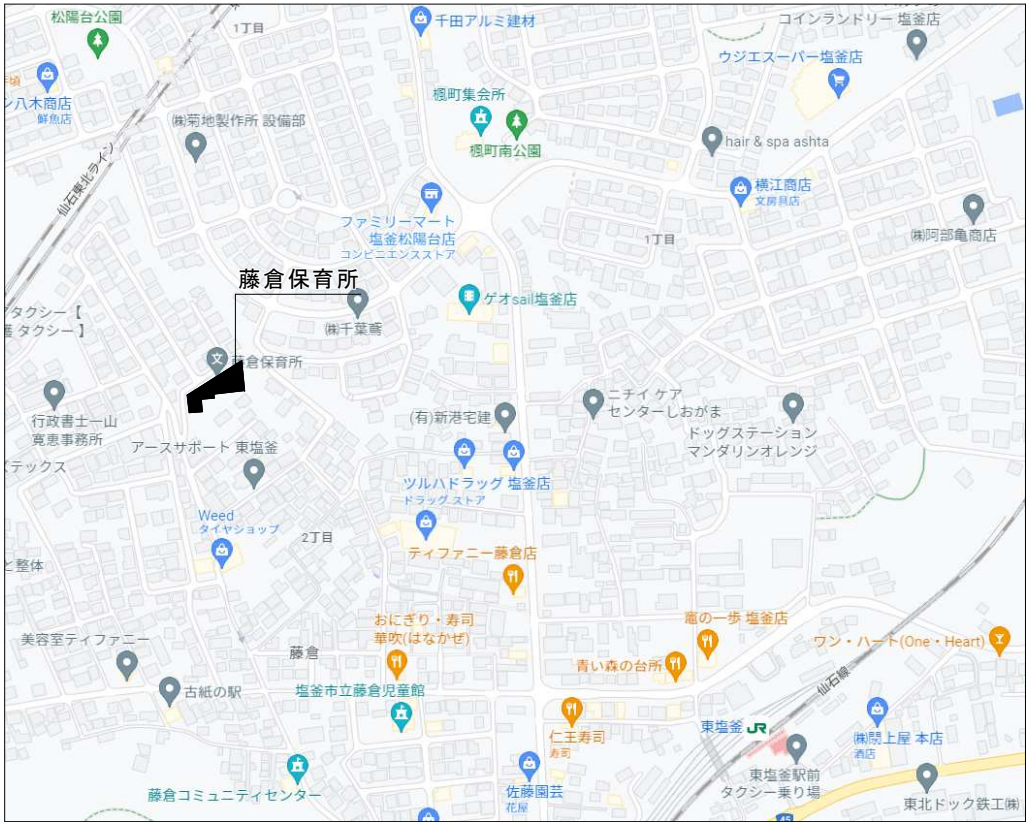
図面名称
S c a l e

全葉

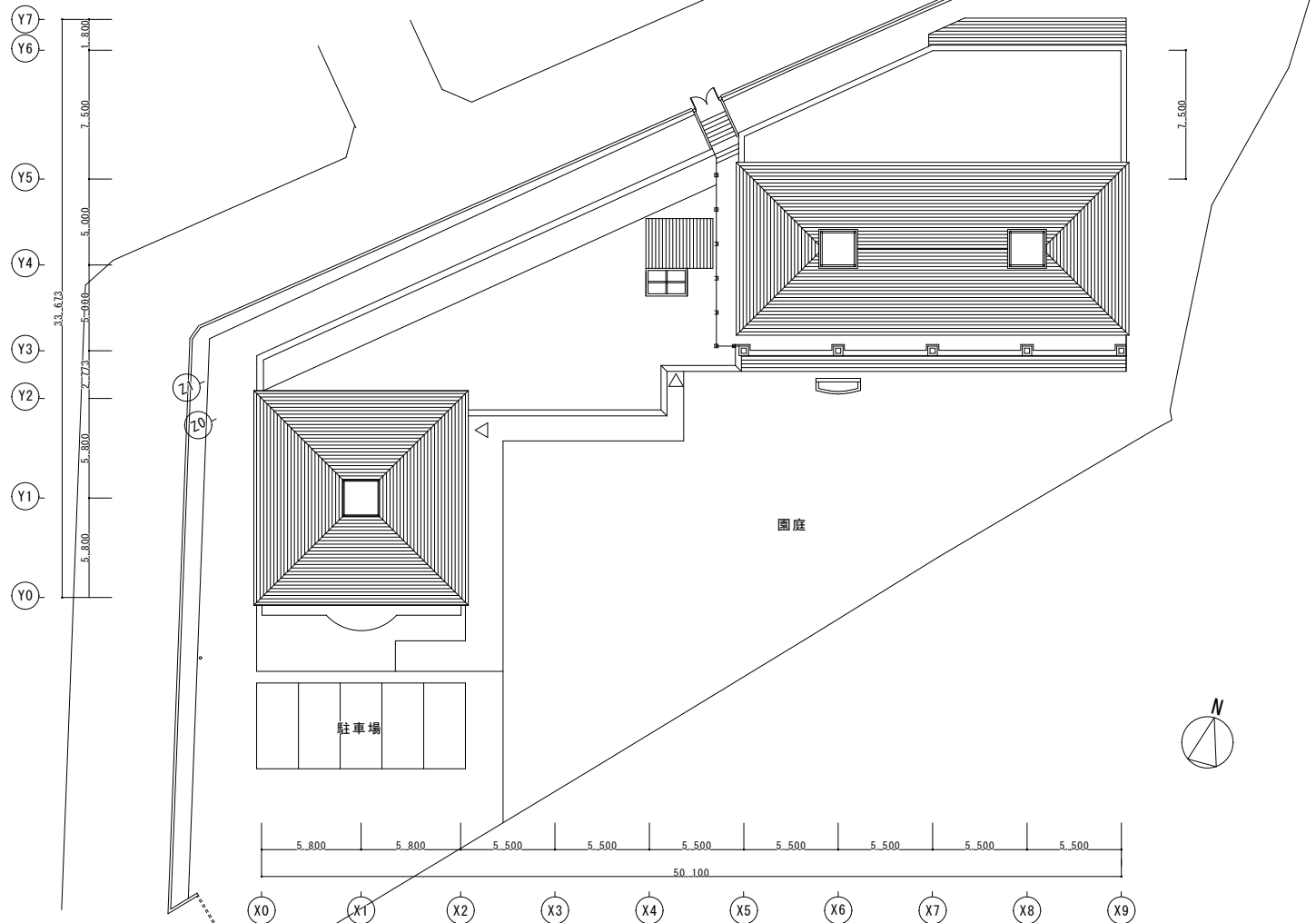
図面No
特-05

特記仕様書 (6)

8-8 土工事及び地業工事	1. 埋戻し及び盛土	材料及び工法 ・材料() 工法() ※改修標準仕様書表8. 28. 1による ・A種 適用場所() ・B種 適用場所() ・C種 適用場所() 土質() 受渡場所() ・D種 適用場所() (品質 細粒分(75μm以下)の含有率(重量百分率)の上限を50%未満とする)	9 環境配慮改修工事	1. 石綿含有建材の除去工事	施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無を調査する。 調査範囲() 図示() 貸与資料() ・石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点 <table><tr><th>適用</th><th>測定名称</th><th>測定時期</th><th>測定場所</th><th>測定箇所数 (各施工箇所ごと)</th></tr><tr><td>・測定 1</td><td rowspan="4">処理作業前</td><td rowspan="4">処理作業室内</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 2</td><td>調査対象室外部の付近</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 3</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 4</td><td>セキュリティゾーン入口</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 5</td><td rowspan="2">処理作業中</td><td rowspan="2">集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td><td>出口吹出し風速 1m/s以下の位置</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 6</td><td>処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 7</td><td rowspan="2">処理作業後 (シート養生中)</td><td rowspan="2">処理作業室内</td><td></td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 8</td><td>処理作業後</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 9</td><td></td><td>調査対象室外部の付近</td><td>・計 点</td></tr></table> 測定方法 ・自動測定器による測定 <table><tr><th>測定名称</th><th>測定方法</th></tr><tr><td>・測定 4</td><td rowspan="2">粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td></tr><tr><td>・測定 5</td></tr></table> ・JIS K 3850-1に基づいた測定 <table><tr><th>測定名称</th><th>メンブレンフィルタ 直径(mm)</th><th>試料の吸引流量 (L/min)</th><th>試料の吸引時間 (min)</th></tr><tr><td>・測定 4</td><td rowspan="2">25</td><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2">30</td></tr><tr><td>・測定 5</td></tr><tr><td>・測定</td><td>47</td><td>10</td><td>120</td></tr><tr><td>・測定</td><td>47</td><td>10</td><td>240</td></tr><tr><td>・測定</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・測定</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)	・測定 1	処理作業前	処理作業室内	処理作業室内	・計 点	・測定 2	調査対象室外部の付近	・計 点	・測定 3	処理作業室内	・計 点	・測定 4	セキュリティゾーン入口	・計 点	・測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置	・計 点	・測定 6	処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点	・測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内		・計 点	・測定 8	処理作業後	処理作業室内	・計 点	・測定 9		調査対象室外部の付近	・計 点	測定名称	測定方法	・測定 4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	・測定 5	測定名称	メンブレンフィルタ 直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	・測定 4	25	5	30	・測定 5	・測定	47	10	120	・測定	47	10	240	・測定				・測定				2. 断熱・防水改修工事	・石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 除去対象範囲 ・図示による 除去工法 養生方法 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 石綿含有建材除去後の仕上り工事 ・図示による 改修特記仕様書3章による。 断熱材 断熱材の種類 ・ 断熱材の厚さ(mm) ・ 施工箇所 ・図示による ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 外装材 <table><tr><th>種類</th><th>防火性能</th><th>備考</th></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> 鋼材 改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による 笠木 改修特記仕様書第3章 ・アルミニウム製笠木による 既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 ・行う ・行わない 下地面の清掃 ・行う ・行わない 欠損部の改修工法 ・改修特記仕様書第4章 外壁改修工事による ・ 不陸等の下地調整 断熱材の施工 ・断熱材製造所の仕様による 外装材の施工 ・外装材製造所の仕様による 通気層の有無 ・有(mm) ・無 外装材の外壁への取付け ・図示による 笠木の施工 ・改修特記仕様書第3章 アルミニウム製笠木による ・ フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 工法 ・断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 ・ 厚さ(mm) ・ 施工場所 ・ ・断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ・A種1 ・A種1H 吹付け厚さ(mm) ・25 ・30 ・ 施工箇所 ・図示による ・断熱材後張り工法 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 ・ 厚さ(mm) ・ ・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル 材質 ・ 厚さ (mm) ・ ・張り付け工法 断熱材の張り付け工法 断熱材へのボードの張付け工法	種類	防火性能	備考	・			5. 屋上緑化改修工事	植栽基盤及び材料 ・屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等 ※図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示による かん水装置 ・設置する(種類 ・) 既存保護層の撤去 ・行う ・行わない 新植した芝及び地被類の枯補償の期間 ※引渡しの日から1年 ・ 適用範囲：歩道 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示による 路床 <table><tr><th>路床の材料</th><th>材料</th><th>厚さ(mm)</th></tr><tr><td>・盛土</td><td>・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 ・※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 ・</td><td>・図示による ・</td></tr><tr><td>・凍上抑制層</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・フィルター層</td><td>※砂 ・</td><td>・図示による ・</td></tr></table> (凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ※行わない ・路床安定処理 ・適用する ・適用しない 安定処理の方法 ・置き換え工法 ・安定処理工法 路床安定処理用添加材料 種類 ※普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰(・特号 ・1号) ・消石灰(・特号 ・1号) 添加量 kg/m ³ (目標CBR ・3以上 ・)) 目標CBRを満足する添加量の確認方法 ・安定処理土のCBR試験 ・ ・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・60g/m ² 以上 厚さ(mm) ・0.5～1.0 引張強さ ・98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水性係数 ・1.5×10 ⁻¹ cm/sec以上 試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う ※行わない 路床締固め度の試験 ※行う ・行わない 現場CBR試験 ・行う ・行わない 路盤 路盤の厚さ ・図示による 路盤材料(改修標準仕様書表9. 7. 3(による種別) ・クラッシャーラン ・粒度調整砕石 ※再生クラッシャーラン ・再生粒度調整砕石 ・クラッシャーラン鉄鋼スラグ ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 舗装の構成 ※図示による 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ※行わない 舗装の平たん性 ※著しい不陸がないもの ・	路床の材料	材料	厚さ(mm)	・盛土	・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 ・※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・	・凍上抑制層			・フィルター層	※砂 ・	・図示による ・						
	適用	測定名称		測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)																																																																																																	
	・測定 1	処理作業前		処理作業室内	処理作業室内	・計 点																																																																																																	
	・測定 2				調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																	
・測定 3	処理作業室内		・計 点																																																																																																				
・測定 4	セキュリティゾーン入口		・計 点																																																																																																				
・測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置	・計 点																																																																																																			
・測定 6			処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点																																																																																																			
・測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内		・計 点																																																																																																			
・測定 8			処理作業後	処理作業室内	・計 点																																																																																																		
・測定 9		調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																				
測定名称	測定方法																																																																																																						
・測定 4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																						
・測定 5																																																																																																							
測定名称	メンブレンフィルタ 直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																				
・測定 4	25	5	30																																																																																																				
・測定 5																																																																																																							
・測定	47	10	120																																																																																																				
・測定	47	10	240																																																																																																				
・測定																																																																																																							
・測定																																																																																																							
種類	防火性能	備考																																																																																																					
・																																																																																																							
路床の材料	材料	厚さ(mm)																																																																																																					
・盛土	・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 ・※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・																																																																																																					
・凍上抑制層																																																																																																							
・フィルター層	※砂 ・	・図示による ・																																																																																																					
3. 砂利地業	3. 砂利地業	材料 ※再生クラッシャーラン ・切込砂利又は切込砕石 砂利厚さ <table><tr><th>厚 さ</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>※60mm</td><td>・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下、土間コンクリート下 ・</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table>	厚 さ	適用箇所	※60mm	・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下、土間コンクリート下 ・	・		環境配慮改修工事	1. 石綿含有建材の除去工事	施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無を調査する。 調査範囲() 図示() 貸与資料() ・石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点 <table><tr><th>適用</th><th>測定名称</th><th>測定時期</th><th>測定場所</th><th>測定箇所数 (各施工箇所ごと)</th></tr><tr><td>・測定 1</td><td rowspan="4">処理作業前</td><td rowspan="4">処理作業室内</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 2</td><td>調査対象室外部の付近</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 3</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 4</td><td>セキュリティゾーン入口</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 5</td><td rowspan="2">処理作業中</td><td rowspan="2">集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td><td>出口吹出し風速 1m/s以下の位置</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 6</td><td>処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 7</td><td rowspan="2">処理作業後 (シート養生中)</td><td rowspan="2">処理作業室内</td><td></td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 8</td><td>処理作業後</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 9</td><td></td><td>調査対象室外部の付近</td><td>・計 点</td></tr></table> 測定方法 ・自動測定器による測定 <table><tr><th>測定名称</th><th>測定方法</th></tr><tr><td>・測定 4</td><td rowspan="2">粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td></tr><tr><td>・測定 5</td></tr></table> ・JIS K 3850-1に基づいた測定 <table><tr><th>測定名称</th><th>メンブレンフィルタ 直径(mm)</th><th>試料の吸引流量 (L/min)</th><th>試料の吸引時間 (min)</th></tr><tr><td>・測定 4</td><td rowspan="2">25</td><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2">30</td></tr><tr><td>・測定 5</td></tr><tr><td>・測定</td><td>47</td><td>10</td><td>120</td></tr><tr><td>・測定</td><td>47</td><td>10</td><td>240</td></tr><tr><td>・測定</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・測定</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)	・測定 1	処理作業前	処理作業室内	処理作業室内	・計 点	・測定 2	調査対象室外部の付近	・計 点	・測定 3	処理作業室内	・計 点	・測定 4	セキュリティゾーン入口	・計 点	・測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置	・計 点	・測定 6	処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点	・測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内		・計 点	・測定 8	処理作業後	処理作業室内	・計 点	・測定 9		調査対象室外部の付近	・計 点	測定名称	測定方法	・測定 4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	・測定 5	測定名称	メンブレンフィルタ 直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	・測定 4	25	5	30	・測定 5	・測定	47	10	120	・測定	47	10	240	・測定				・測定				2. 断熱・防水改修工事	・石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 除去対象範囲 ・図示による 除去工法 養生方法 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 石綿含有建材除去後の仕上り工事 ・図示による 改修特記仕様書3章による。 断熱材 断熱材の種類 ・ 断熱材の厚さ(mm) ・ 施工箇所 ・図示による ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 外装材 <table><tr><th>種類</th><th>防火性能</th><th>備考</th></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> 鋼材 改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による 笠木 改修特記仕様書第3章 ・アルミニウム製笠木による 既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 ・行う ・行わない 下地面の清掃 ・行う ・行わない 欠損部の改修工法 ・改修特記仕様書第4章 外壁改修工事による ・ 不陸等の下地調整 断熱材の施工 ・断熱材製造所の仕様による 外装材の施工 ・外装材製造所の仕様による 通気層の有無 ・有(mm) ・無 外装材の外壁への取付け ・図示による 笠木の施工 ・改修特記仕様書第3章 アルミニウム製笠木による ・ フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 工法 ・断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 ・ 厚さ(mm) ・ 施工場所 ・ ・断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ・A種1 ・A種1H 吹付け厚さ(mm) ・25 ・30 ・ 施工箇所 ・図示による ・断熱材後張り工法 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 ・ 厚さ(mm) ・ ・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル 材質 ・ 厚さ (mm) ・ ・張り付け工法 断熱材の張り付け工法 断熱材へのボードの張付け工法	種類	防火性能	備考	・			5. 屋上緑化改修工事	植栽基盤及び材料 ・屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等 ※図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示による かん水装置 ・設置する(種類 ・) 既存保護層の撤去 ・行う ・行わない 新植した芝及び地被類の枯補償の期間 ※引渡しの日から1年 ・ 適用範囲：歩道 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示による 路床 <table><tr><th>路床の材料</th><th>材料</th><th>厚さ(mm)</th></tr><tr><td>・盛土</td><td>・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 ・※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 ・</td><td>・図示による ・</td></tr><tr><td>・凍上抑制層</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・フィルター層</td><td>※砂 ・</td><td>・図示による ・</td></tr></table> (凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ※行わない ・路床安定処理 ・適用する ・適用しない 安定処理の方法 ・置き換え工法 ・安定処理工法 路床安定処理用添加材料 種類 ※普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰(・特号 ・1号) ・消石灰(・特号 ・1号) 添加量 kg/m ³ (目標CBR ・3以上 ・)) 目標CBRを満足する添加量の確認方法 ・安定処理土のCBR試験 ・ ・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・60g/m ² 以上 厚さ(mm) ・0.5～1.0 引張強さ ・98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水性係数 ・1.5×10 ⁻¹ cm/sec以上 試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う ※行わない 路床締固め度の試験 ※行う ・行わない 現場CBR試験 ・行う ・行わない 路盤 路盤の厚さ ・図示による 路盤材料(改修標準仕様書表9. 7. 3(による種別) ・クラッシャーラン ・粒度調整砕石 ※再生クラッシャーラン ・再生粒度調整砕石 ・クラッシャーラン鉄鋼スラグ ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 舗装の構成 ※図示による 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ※行わない 舗装の平たん性 ※著しい不陸がないもの ・	路床の材料	材料	厚さ(mm)	・盛土	・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 ・※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・	・凍上抑制層			・フィルター層	※砂 ・	・図示による ・
	厚 さ	適用箇所																																																																																																					
	※60mm	・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下、土間コンクリート下 ・																																																																																																					
	・																																																																																																						
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)																																																																																																			
・測定 1	処理作業前	処理作業室内	処理作業室内	・計 点																																																																																																			
・測定 2			調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																			
・測定 3			処理作業室内	・計 点																																																																																																			
・測定 4			セキュリティゾーン入口	・計 点																																																																																																			
・測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置	・計 点																																																																																																			
・測定 6			処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点																																																																																																			
・測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内		・計 点																																																																																																			
・測定 8			処理作業後	処理作業室内	・計 点																																																																																																		
・測定 9		調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																				
測定名称	測定方法																																																																																																						
・測定 4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																						
・測定 5																																																																																																							
測定名称	メンブレンフィルタ 直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																				
・測定 4	25	5	30																																																																																																				
・測定 5																																																																																																							
・測定	47	10	120																																																																																																				
・測定	47	10	240																																																																																																				
・測定																																																																																																							
・測定																																																																																																							
種類	防火性能	備考																																																																																																					
・																																																																																																							
路床の材料	材料	厚さ(mm)																																																																																																					
・盛土	・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 ・※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・																																																																																																					
・凍上抑制層																																																																																																							
・フィルター層	※砂 ・	・図示による ・																																																																																																					
4. 捨コンクリート地業	4. 捨コンクリート地業	捨コンクリートの厚さ <table><tr><th>厚 さ</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>※50mm</td><td>・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下 ・</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table> コンクリートの種類 ・ ※普通コンクリート 設計基準強度 ※18N/mm ² スラブ ※15cm又は18cm	厚 さ	適用箇所	※50mm	・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下 ・	・		環境配慮改修工事	1. 石綿含有建材の除去工事	施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無を調査する。 調査範囲() 図示() 貸与資料() ・石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点 <table><tr><th>適用</th><th>測定名称</th><th>測定時期</th><th>測定場所</th><th>測定箇所数 (各施工箇所ごと)</th></tr><tr><td>・測定 1</td><td rowspan="4">処理作業前</td><td rowspan="4">処理作業室内</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 2</td><td>調査対象室外部の付近</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 3</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 4</td><td>セキュリティゾーン入口</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 5</td><td rowspan="2">処理作業中</td><td rowspan="2">集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td><td>出口吹出し風速 1m/s以下の位置</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 6</td><td>処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 7</td><td rowspan="2">処理作業後 (シート養生中)</td><td rowspan="2">処理作業室内</td><td></td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 8</td><td>処理作業後</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>・測定 9</td><td></td><td>調査対象室外部の付近</td><td>・計 点</td></tr></table> 測定方法 ・自動測定器による測定 <table><tr><th>測定名称</th><th>測定方法</th></tr><tr><td>・測定 4</td><td rowspan="2">粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td></tr><tr><td>・測定 5</td></tr></table> ・JIS K 3850-1に基づいた測定 <table><tr><th>測定名称</th><th>メンブレンフィルタ 直径(mm)</th><th>試料の吸引流量 (L/min)</th><th>試料の吸引時間 (min)</th></tr><tr><td>・測定 4</td><td rowspan="2">25</td><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2">30</td></tr><tr><td>・測定 5</td></tr><tr><td>・測定</td><td>47</td><td>10</td><td>120</td></tr><tr><td>・測定</td><td>47</td><td>10</td><td>240</td></tr><tr><td>・測定</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・測定</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)	・測定 1	処理作業前	処理作業室内	処理作業室内	・計 点	・測定 2	調査対象室外部の付近	・計 点	・測定 3	処理作業室内	・計 点	・測定 4	セキュリティゾーン入口	・計 点	・測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置	・計 点	・測定 6	処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点	・測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内		・計 点	・測定 8	処理作業後	処理作業室内	・計 点	・測定 9		調査対象室外部の付近	・計 点	測定名称	測定方法	・測定 4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	・測定 5	測定名称	メンブレンフィルタ 直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	・測定 4	25	5	30	・測定 5	・測定	47	10	120	・測定	47	10	240	・測定				・測定				2. 断熱・防水改修工事	・石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 除去対象範囲 ・図示による 除去工法 養生方法 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・埋立処分(安定型最終処分場) ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 石綿含有建材除去後の仕上り工事 ・図示による 改修特記仕様書3章による。 断熱材 断熱材の種類 ・ 断熱材の厚さ(mm) ・ 施工箇所 ・図示による ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 外装材 <table><tr><th>種類</th><th>防火性能</th><th>備考</th></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td></tr></table> 鋼材 改修特記仕様書第8章 8-3 鉄骨工事 ・鋼材による 笠木 改修特記仕様書第3章 ・アルミニウム製笠木による 既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 ・行う ・行わない 下地面の清掃 ・行う ・行わない 欠損部の改修工法 ・改修特記仕様書第4章 外壁改修工事による ・ 不陸等の下地調整 断熱材の施工 ・断熱材製造所の仕様による 外装材の施工 ・外装材製造所の仕様による 通気層の有無 ・有(mm) ・無 外装材の外壁への取付け ・図示による 笠木の施工 ・改修特記仕様書第3章 アルミニウム製笠木による ・ フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 工法 ・断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 ・ 厚さ(mm) ・ 施工場所 ・ ・断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ・A種1 ・A種1H 吹付け厚さ(mm) ・25 ・30 ・ 施工箇所 ・図示による ・断熱材後張り工法 断熱材 JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材 種類 ・ 厚さ(mm) ・ ・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル 材質 ・ 厚さ (mm) ・ ・張り付け工法 断熱材の張り付け工法 断熱材へのボードの張付け工法	種類	防火性能	備考	・			5. 屋上緑化改修工事	植栽基盤及び材料 ・屋上緑化軽量システム 芝及び地被類の種類等 ※図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示による かん水装置 ・設置する(種類 ・) 既存保護層の撤去 ・行う ・行わない 新植した芝及び地被類の枯補償の期間 ※引渡しの日から1年 ・ 適用範囲：歩道 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示による 路床 <table><tr><th>路床の材料</th><th>材料</th><th>厚さ(mm)</th></tr><tr><td>・盛土</td><td>・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 ・※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 ・</td><td>・図示による ・</td></tr><tr><td>・凍上抑制層</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・フィルター層</td><td>※砂 ・</td><td>・図示による ・</td></tr></table> (凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ※行わない ・路床安定処理 ・適用する ・適用しない 安定処理の方法 ・置き換え工法 ・安定処理工法 路床安定処理用添加材料 種類 ※普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰(・特号 ・1号) ・消石灰(・特号 ・1号) 添加量 kg/m ³ (目標CBR ・3以上 ・)) 目標CBRを満足する添加量の確認方法 ・安定処理土のCBR試験 ・ ・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・60g/m ² 以上 厚さ(mm) ・0.5～1.0 引張強さ ・98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水性係数 ・1.5×10 ⁻¹ cm/sec以上 試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う ※行わない 路床締固め度の試験 ※行う ・行わない 現場CBR試験 ・行う ・行わない 路盤 路盤の厚さ ・図示による 路盤材料(改修標準仕様書表9. 7. 3(による種別) ・クラッシャーラン ・粒度調整砕石 ※再生クラッシャーラン ・再生粒度調整砕石 ・クラッシャーラン鉄鋼スラグ ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 舗装の構成 ※図示による 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ※行わない 舗装の平たん性 ※著しい不陸がないもの ・	路床の材料	材料	厚さ(mm)	・盛土	・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 ・※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・	・凍上抑制層			・フィルター層	※砂 ・	・図示による ・
	厚 さ	適用箇所																																																																																																					
	※50mm	・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下 ・																																																																																																					
	・																																																																																																						
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 (各施工箇所ごと)																																																																																																			
・測定 1	処理作業前	処理作業室内	処理作業室内	・計 点																																																																																																			
・測定 2			調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																			
・測定 3			処理作業室内	・計 点																																																																																																			
・測定 4			セキュリティゾーン入口	・計 点																																																																																																			
・測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	出口吹出し風速 1m/s以下の位置	・計 点																																																																																																			
・測定 6			処理作業室内 ・施工区画周辺 ・敷地境界	・計 点																																																																																																			
・測定 7	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内		・計 点																																																																																																			
・測定 8			処理作業後	処理作業室内	・計 点																																																																																																		
・測定 9		調査対象室外部の付近	・計 点																																																																																																				
測定名称	測定方法																																																																																																						
・測定 4	粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																						
・測定 5																																																																																																							
測定名称	メンブレンフィルタ 直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																				
・測定 4	25	5	30																																																																																																				
・測定 5																																																																																																							
・測定	47	10	120																																																																																																				
・測定	47	10	240																																																																																																				
・測定																																																																																																							
・測定																																																																																																							
種類	防火性能	備考																																																																																																					
・																																																																																																							
路床の材料	材料	厚さ(mm)																																																																																																					
・盛土	・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 ・※再生クラッシャーラン ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 ・	・図示による ・																																																																																																					
・凍上抑制層																																																																																																							
・フィルター層	※砂 ・	・図示による ・																																																																																																					

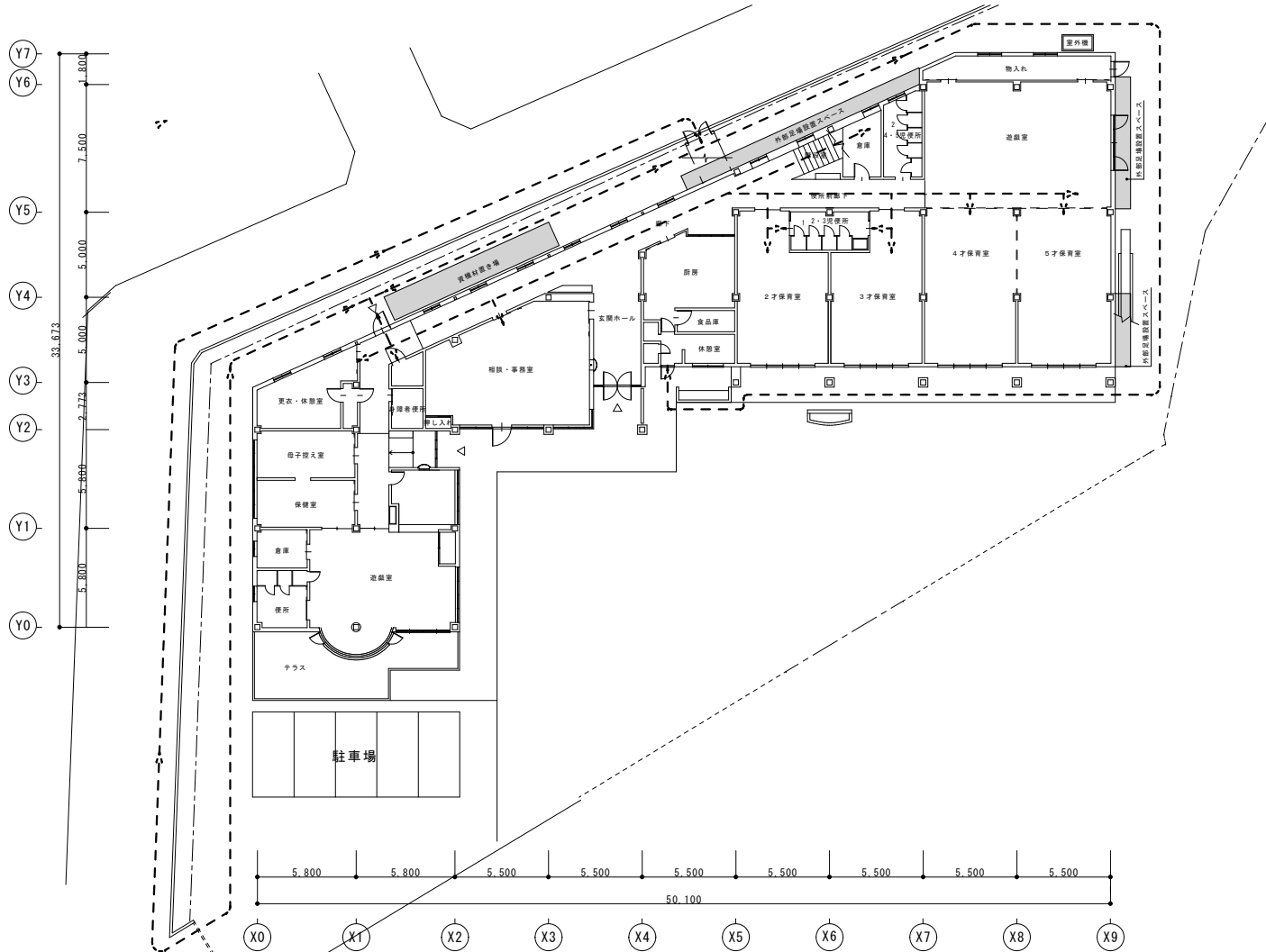


案内図

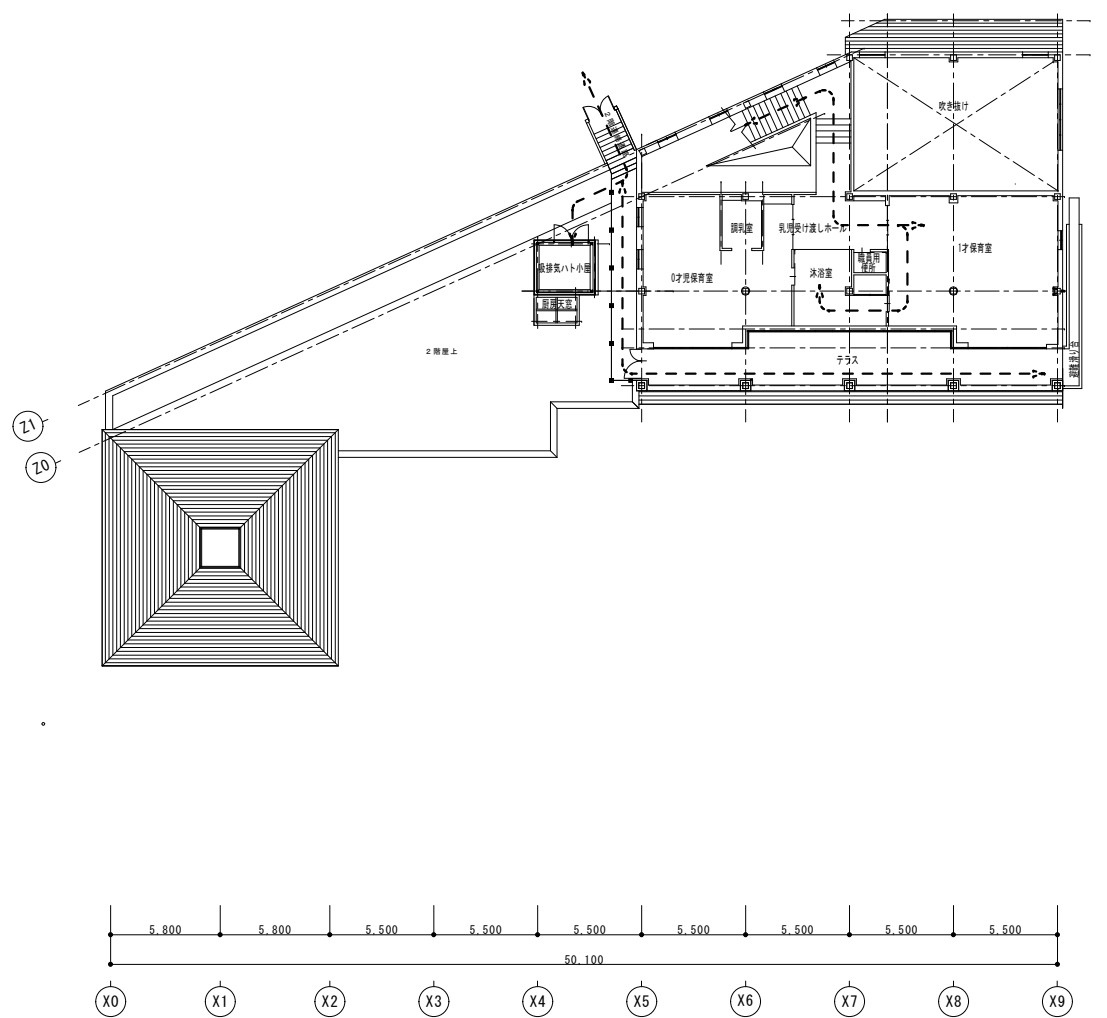
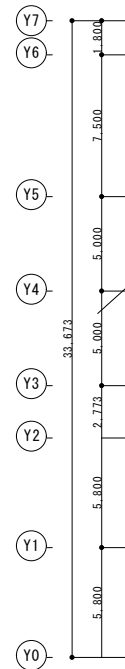


配置図 (S=1/200)

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事	Scale A1-図示	全葉	図面 No. A-01
				図面名称 案内図・配置図			



1階平面図 (S=1/200)



2階平面図 (S=1/200)

【凡例・仕様等】

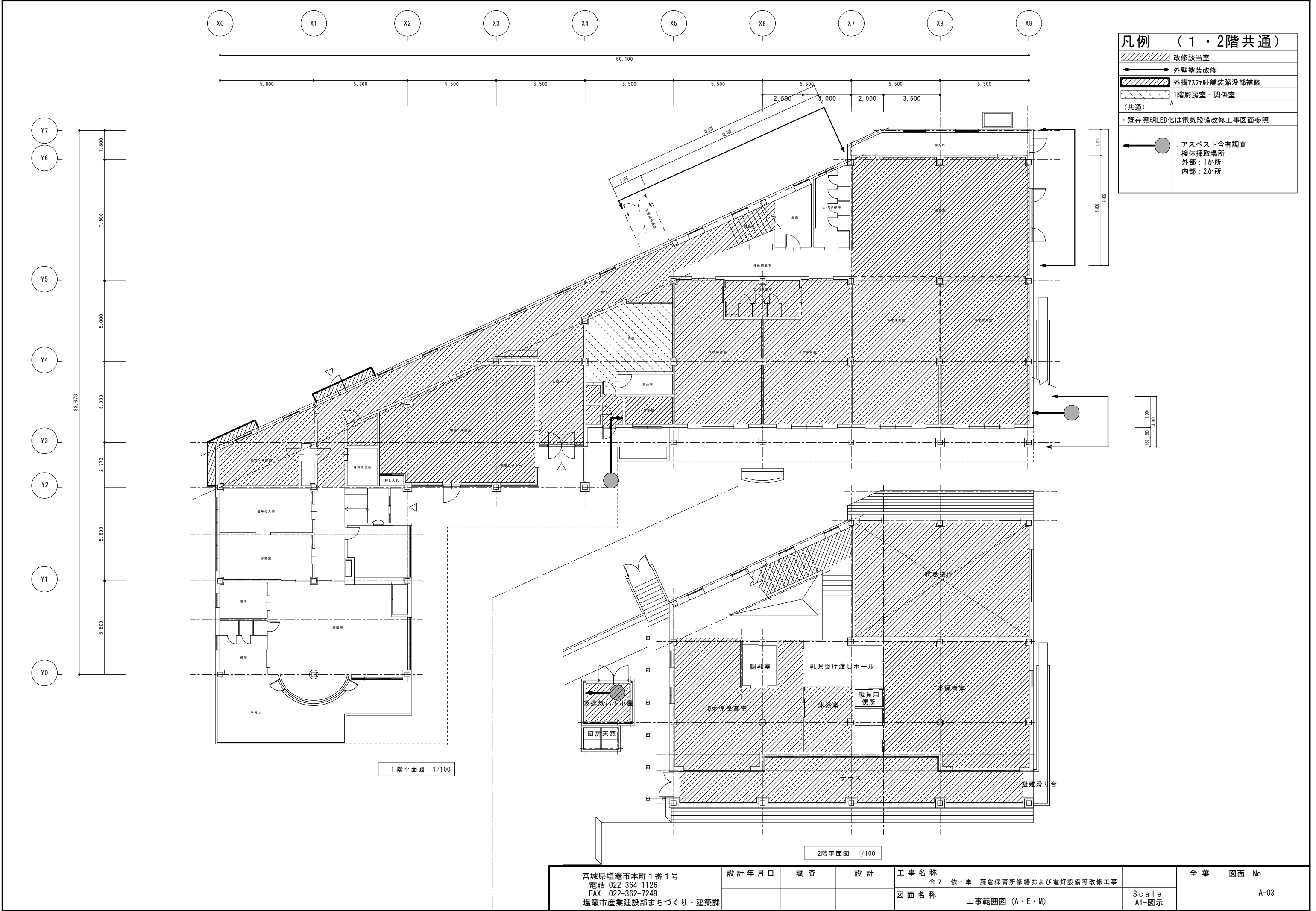
記号	名称	摘要
	改修範囲：個別図面参照	工事区分：建築・電気設備・機械設備
	外部 資機材置場	床養生、バリケードフェンス囲い
	工事用作業通路	床養生※外部除くが、破損・汚濁を起こした場合は現状復旧とする。

工事概要
・図面番号「特-01」特記仕様書（1）6. 工事の概要を参照

【作業条件等】

- ①作業不可時間：13:00～15:00（児童午睡時間）
- ②音出し作業について：イ）保育所と調整の上、作業を行う。
ロ）近隣へ説明を行う。
- ③2階厨房用設備小屋(厨房天井裏)作業：作業日程を夏季期間除くとし、着工当初に日程調整を行うこと。
- ④資機材ストックヤード：外部（図示）
- ⑤作業通路：図示のとおり。園児と接触なき様、保育所と調整の上、作業を行う。
- ⑥作業開始7日前までに短期工程表を保育所へ提出し、承諾後に作業を行うこと。

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事	全葉	図面 No. A-02
				図面名称 仮設図 (A・E・M)		



宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事	Scale A1-図示	全葉	図面 No. A-03
				図面名称 工事範囲図 (A・E・M)			

【外部仕上り表】

	既存	改修
外壁	押出し成形セメント板 t=15.0 アクリル系塗装吹付	下地処理 シリコン2回塗
2Fテラス	手摺：スチール製柵 塗装、全面ガラス張り、手摺部化粧木付き 出隅角養生：コーナークッション接着貼り	手摺：スチール製柵 再塗装、全面ガラス張り 一時撤去再設置、手摺部化粧木 再塗装 出隅角養生：〔既存〕コーナークッション 撤去、【新設置】コーナークッション接着貼り
外構 アスファルト舗装	北側アスファルト舗装 現況一部陥没	北側アスファルト舗装 〔撤去〕一部陥没箇所、【新設置】RC40充填

【内部仕上り表】

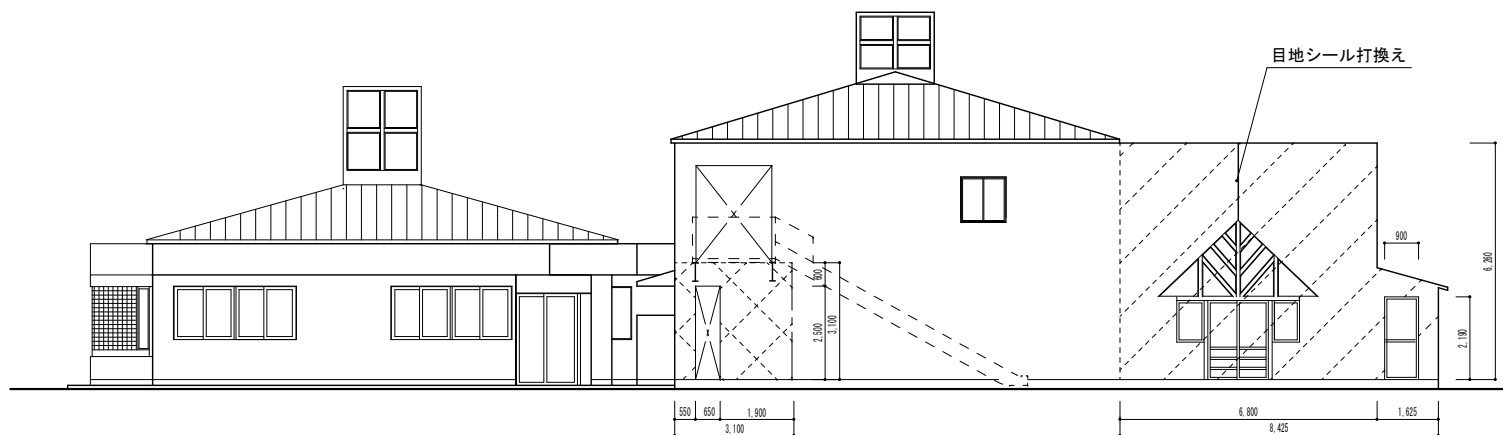
		床			巾木	壁		天井			廻り縁	備考
		下地	高さ	仕上	仕上	下地	仕上	下地	高さ	仕上	仕上	
1F職員便所	既存	1階職員便所 改修図 参照	同左	同左	同左	同左	同左	同左	CH=2500	1階職員便所 改修図 参照	同左	同左
	改修	1階職員便所 改修図 参照	同左	同左	同左	同左	同左	同左	CH=2500	1階職員便所 改修図 参照	同左	同左
厨房 便所	既存	1階厨房諸室 改修図 参照	同左	同左	同左	同左	同左	同左	CH=2500	1階厨房諸室 改修図 参照	同左	同左
	改修	1階厨房諸室 改修図 参照	同左	同左	同左	同左	同左	同左	CH=2500	1階厨房諸室 改修図 参照	同左	同左
各室排煙設備 （室名） ・玄関 1 ・2才～5才 各保育室 ・相談・事務室 ・廊下 ・階段 1・2階	既存											排煙ホース 建具図（1） （2） 参照
	改修											排煙ホース 建具図（1） （2） 参照

【電気設備・機械設備 工事概要表】

	改修
電気設備改修	1階 照明器具LED化、建築改修（1階職員便所・1階厨房改修）に伴う電気設備改修 （LED課室名） 更衣・休憩室、一部廊下、相談・事務室、厨房（厨房・食品庫・休憩室）、2才～5才 各室、外灯、誘導灯
機械設備改修	給排水衛生設備：1階職員便所・1階厨房の衛生機器更新等 換気設備①：2階ハト小屋内厨房ダクトはく脱復旧等 換気設備②：既存天井換気扇更新、（室名）1階厨房休憩所、2階沐浴室、2階0才1才保育室

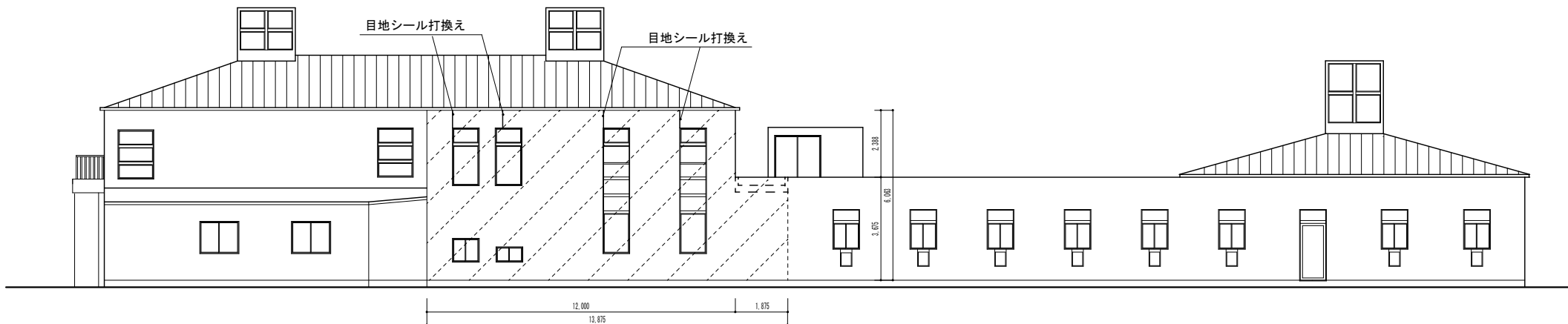


南立面図 1/100



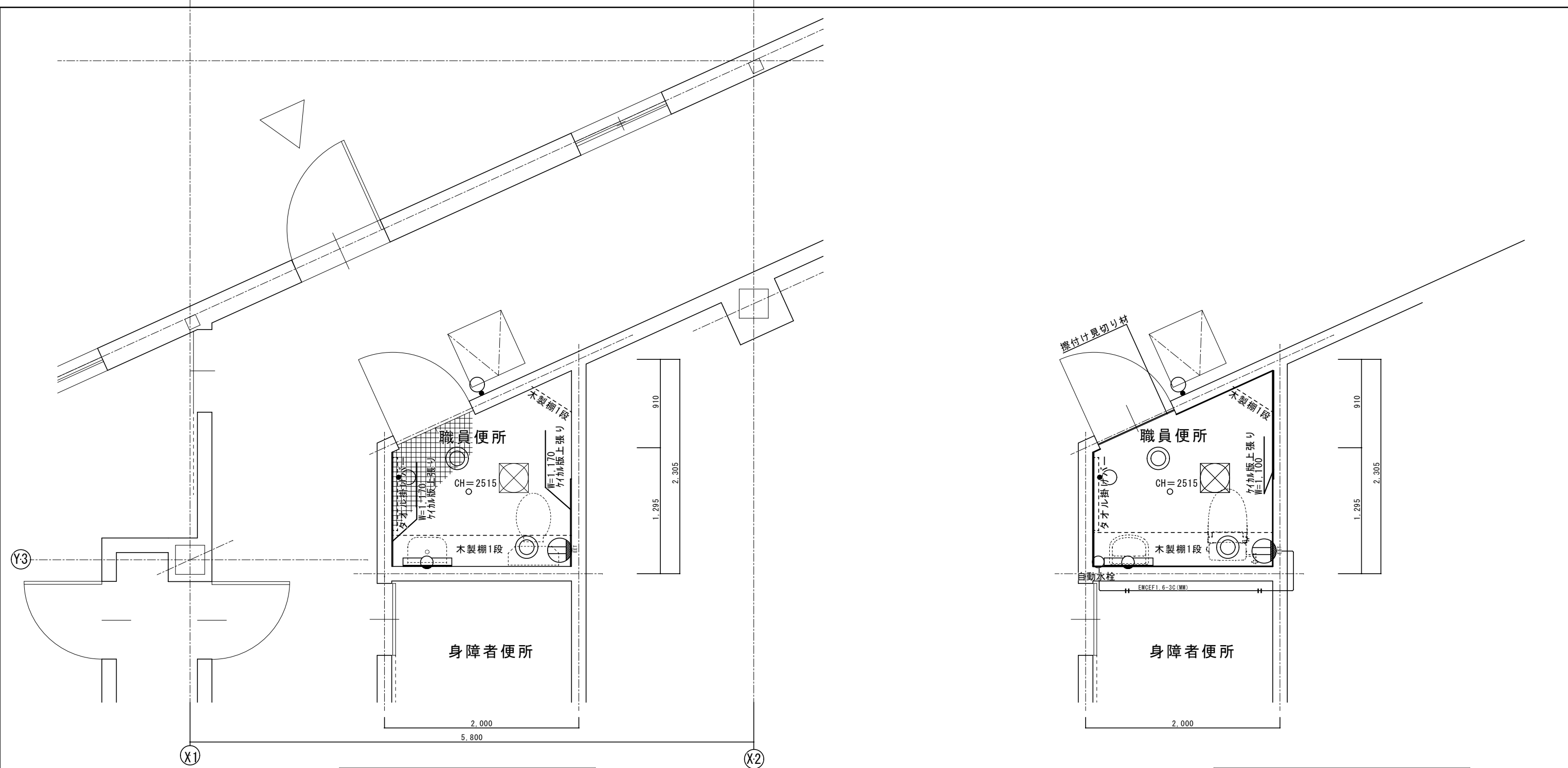
東立面図 1/100

凡例 (1・2階共通)	
	外壁塗装改修
	同上 下地パテ処理含む
※建具シール打ち換え含む	



北立面図 1/100

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事	Scale A1-図示	全葉	図面 No. A-05
				図面名称 立面図			

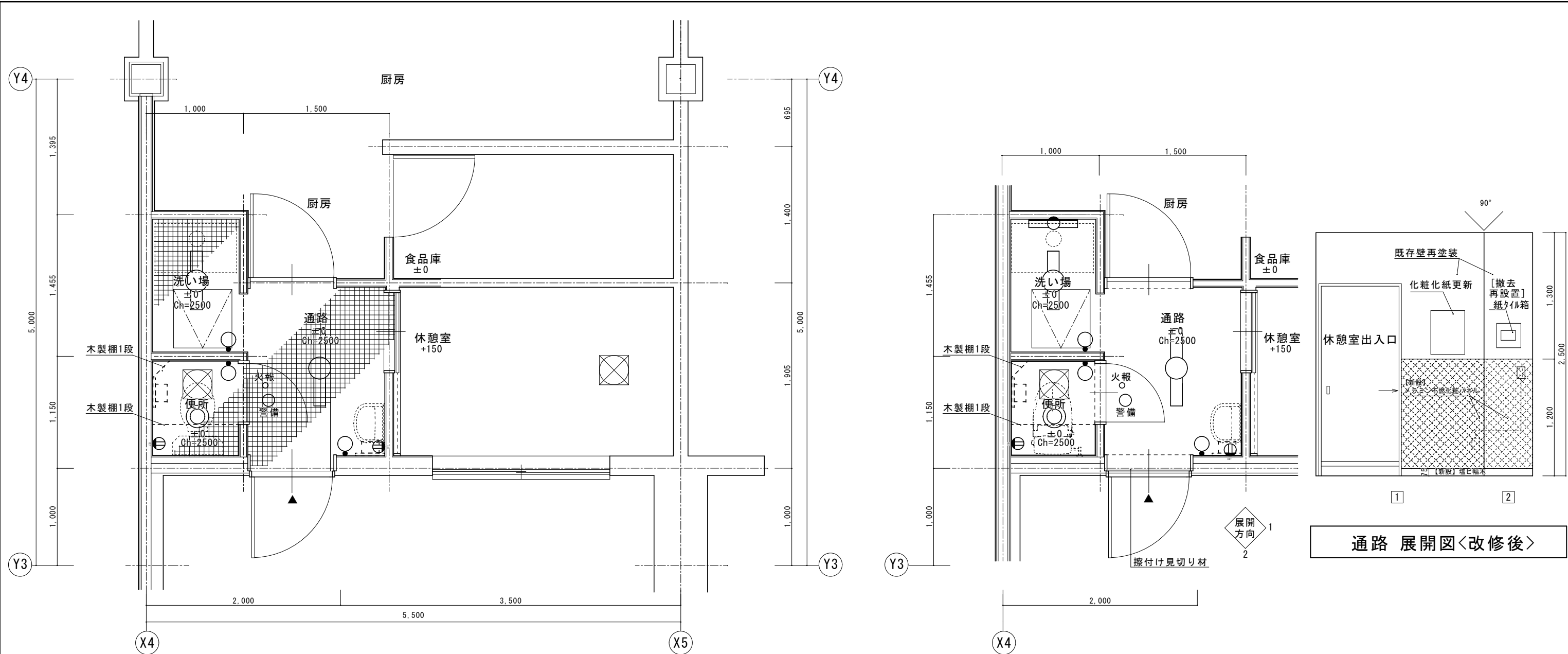


平面詳細図[改修前] S=1/20

平面詳細図[改修後] S=1/20

職員便所 [改修前]		
部位	仕上	備考
床	モルタル下地 t=30 50□ 磁器質タイル貼り	既存棚・タオル掛け 撤去再使用 ①木製棚1段 D320 W1,900 t=20 下地根太付き ②木製棚1段、入隅部設置 D200 W300 t=15、棚板三角形 ③タオル掛け、木製台座板付き 台座板W780×h250 t=15、 樹脂製タオル掛けバー
巾木	塩ビ幅木H=75【撤去】	
壁	耐火壁PB下地 無石棉フレキシブル板t=5.0の上吹付タイル 一部ケイカル板上張り	
天井	LGS下地 t=5.0 無石棉フレキシブル板t=5.0 目透かしVP	
廻縁	塩ビ【撤去】	

職員便所 【改修後】※注記なきは新設			
部位	仕上	備考	電気設備改修
床	既存タイル洗浄、下地樹脂モルタル押え (t=タイル目地埋め) 塩ビシート貼りt=2.3	※既存棚ほか再使用は[改修前]参照 ・ドア下沓摺 SUS擦付け見切り材 床塩ビシート段差処理 t=2.3	1. コンセントプレート交換 2. 自動水栓電源供給
巾木	塩ビ幅木H=75		
壁	既存無石棉フレキシブル板吹付タイル下地、 ※一部下地ケイカル板上張り t=5.0 (既存壁段差解消用) メラミン不燃化粧パネル H=2,500 ケイカル板t6.0同等品、 目地シール、出隅塩ビコーナー		
天井	EP		
廻縁	塩ビ※壁付き		



〔凡例〕
±0、150：1階FLとの高低差
【電灯コンセント改修 共通】スイッチ・コンセントのプレート更新
便所
平面詳細図〔改修前〕 S=1/20

	部位	改 修 前	改 修 後※①注記なきは新設、既存とは既存のまま	備考
床	モルタル下地 t=30 50□ 磁器質タイル貼り		既存タイル洗浄、下地樹脂モルタル押え (t=タイル目地埋め) 塩ビシート貼りt=2.3	
巾木	50□ 磁器質タイル貼り H=50 【撤去】		塩ビ幅木H=75	既存棚・タオル掛け 撤去再使用 ①木製棚1段 D320 W1,900 t=20 下地根太付き ②木製棚1段、入隅部設置 D200 W300 t=15、棚板三角形
壁	耐火壁PB下地、一部LGS下地 PB t=12貼り 無石綿フレキシブル板t=5.0の上吹付タイル LGS下地 t=5.0		既存無石綿フレキシブル板吹付タイル下地 メラミン不燃化粧パネル H=2,500 718 718 t=6.0同等品、目地シール、出隅塩ビコーナー	②木製棚1段、入隅部設置 D200 W300 t=15、棚板三角形
天井	無石綿フレキシブル板t=5.0 目透かしVP		既存無石綿フレキシブル板吹付タイル下地 VP	【撤去】【新設置】 ①紙タイル箱【撤去再設置】
廻縁	塩ビ 【撤去】		塩ビ※壁付き	

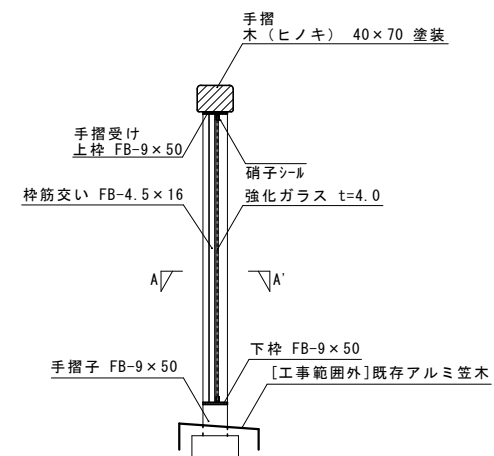
平面詳細図〔改修後〕 S=1/20

	部位	改 修 前	改 修 後※①注記なきは新設、既存とは既存のまま	備考	電気設備改修
床	モルタル下地 t=30 50□ 磁器質タイル貼り		既存タイル洗浄、下地樹脂モルタル押え (t=タイル目地埋め) 塩ビシート貼りt=2.3		
巾木	50□ 磁器質タイル貼り H=50 【撤去】		塩ビ幅木H=75	・ドア下音障 【新設】 SUS擦付け見切り材 床塩ビシート段差処理 ・紙タイル箱【撤去再設置】	1. 自動水栓電源供給 2. コンセント位置移動
壁	LGS下地 PB t=12貼り 吹付タイル		既存石こうボード下地 VP 手洗い部：メラミン不燃化粧パネルt3.0、目地シール、出隅塩ビコーナー		
手洗部	同上		既存石こうボード下地【撤去】【新設】 (給水配管用) メラミン不燃化粧パネル H=1200 718 718 t=6.0同等品、目地シール、 板上部既製コーナー材使用		
天井	LGS下地 t=5.0 無石綿フレキシブル板t=5.0 目透かしVP		既存無石綿フレキシブル板吹付タイル下地 VP		
廻縁	塩ビ		既存塩ビ		

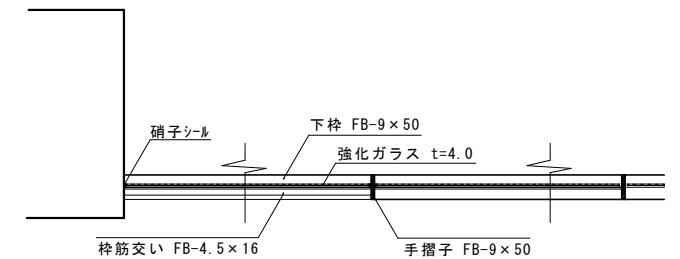
洗い場

	部位	改 修 前	改 修 後※①注記なきは新設、既存とは既存のまま	備考
床	モルタル下地 t=30 50□ 磁器質タイル貼り		既存タイル洗浄、下地樹脂モルタル押え (t=タイル目地埋め) 塩ビシート貼りt=2.3	
巾木	塩ビ幅木H=75 【撤去】		塩ビ幅木H=75	【撤去・再設置】 ・流し台 W900×D550 SUS
壁	耐火壁PB下地、一部LGS下地 PB t=12貼り 吹付タイル		既存石こうボード下地 VP	【撤去】【新設置】 ・床点検口600×600 SUS
天井	LGS下地 t=5.0 無石綿フレキシブル板t=5.0 目透かしVP		既存無石綿フレキシブル板吹付タイル下地 VP	
廻縁	塩ビ		既存塩ビ	

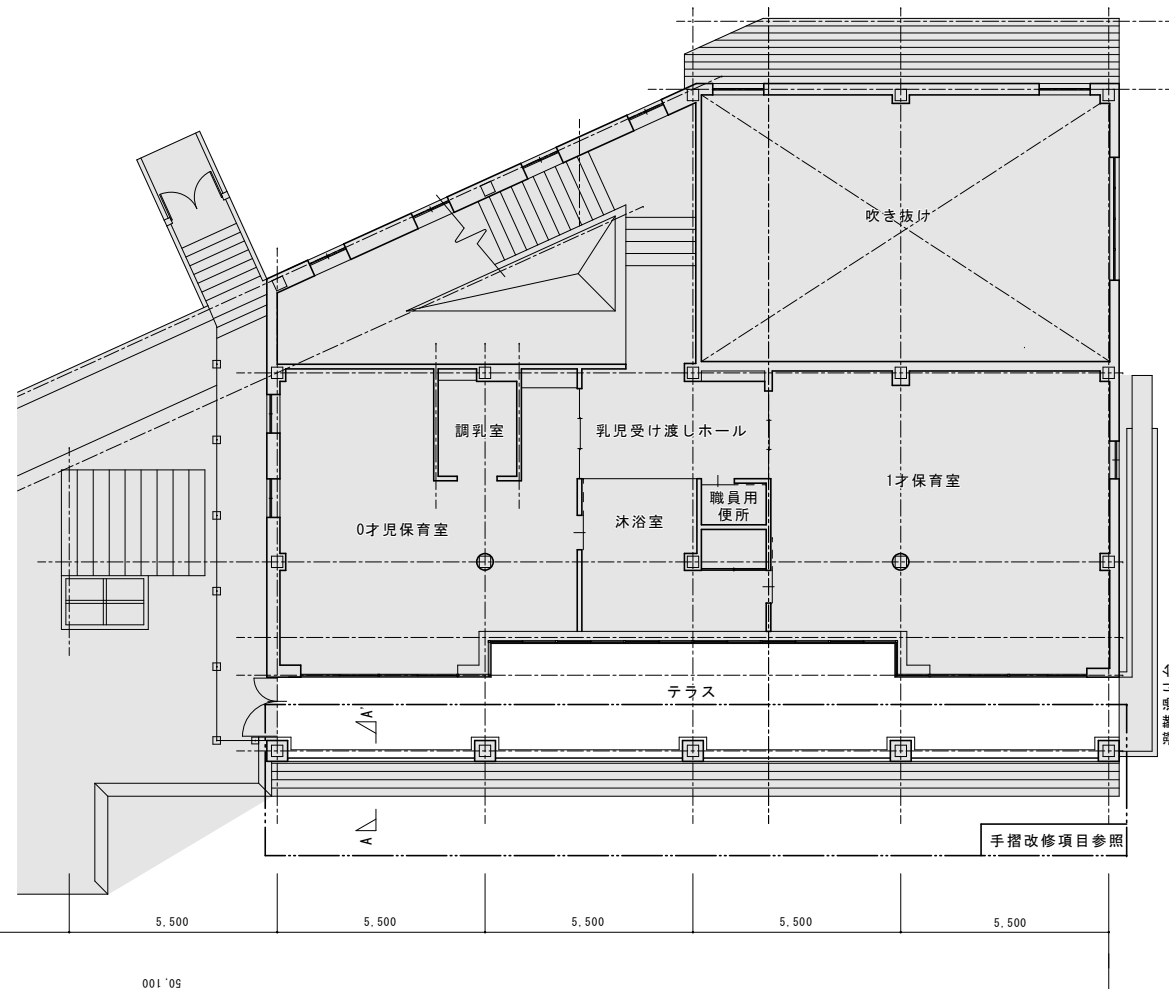
- 手摺改修項目
1. 既存ガラス：撤去再設置
 2. 既存金属手摺・手摺子：再塗装 DP
 3. 既存木製手摺：再塗装 SOP



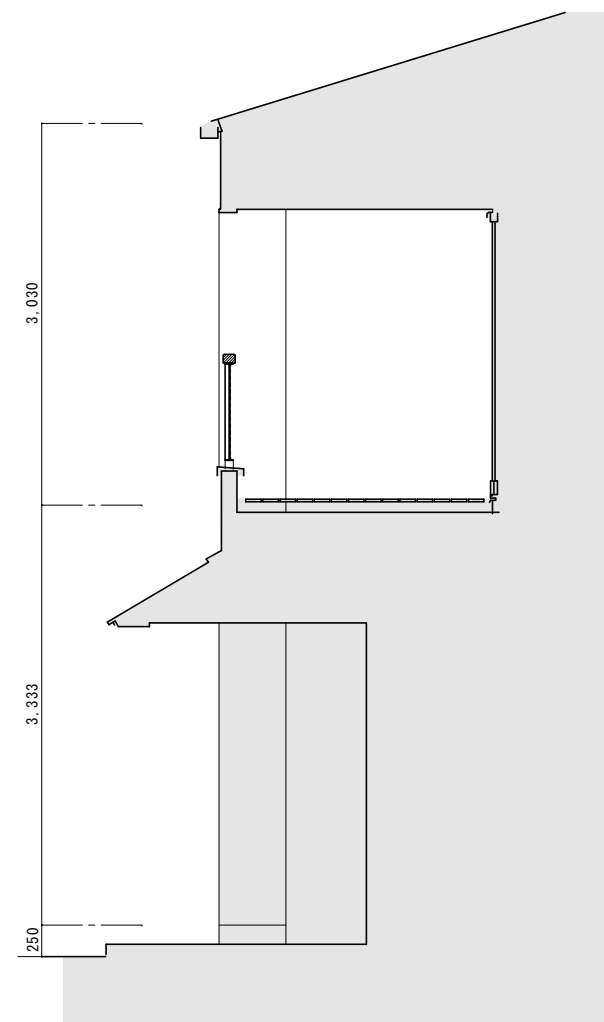
手摺断面詳細図 1/10



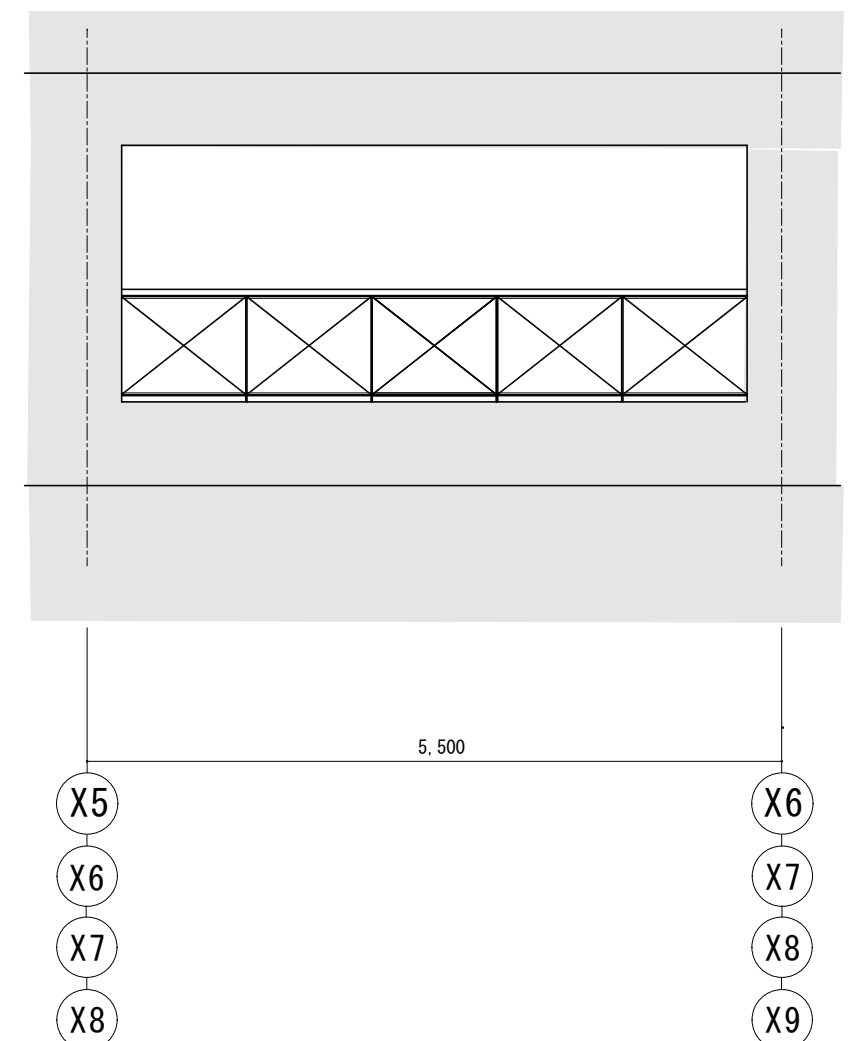
A-A' 断面 平面詳細図 1/10



2階平面図 1/100



A-A' 断面図 1/30



テラス立面図 1/30

テラス手摺図 1/100

: 工事対象外

5,500 5,500 5,500 5,500 5,500 5,500

001'05

EX X4 X5 X6 X7 X8 X9

南立面図 1/100

: 工事対象外

宮城県塩竈市本町1番1号
電話 022-364-1126
FAX 022-362-7249
塩竈市産業建設部まちづくり・建築課

設計年月日

調査

設計

工事名称
令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事

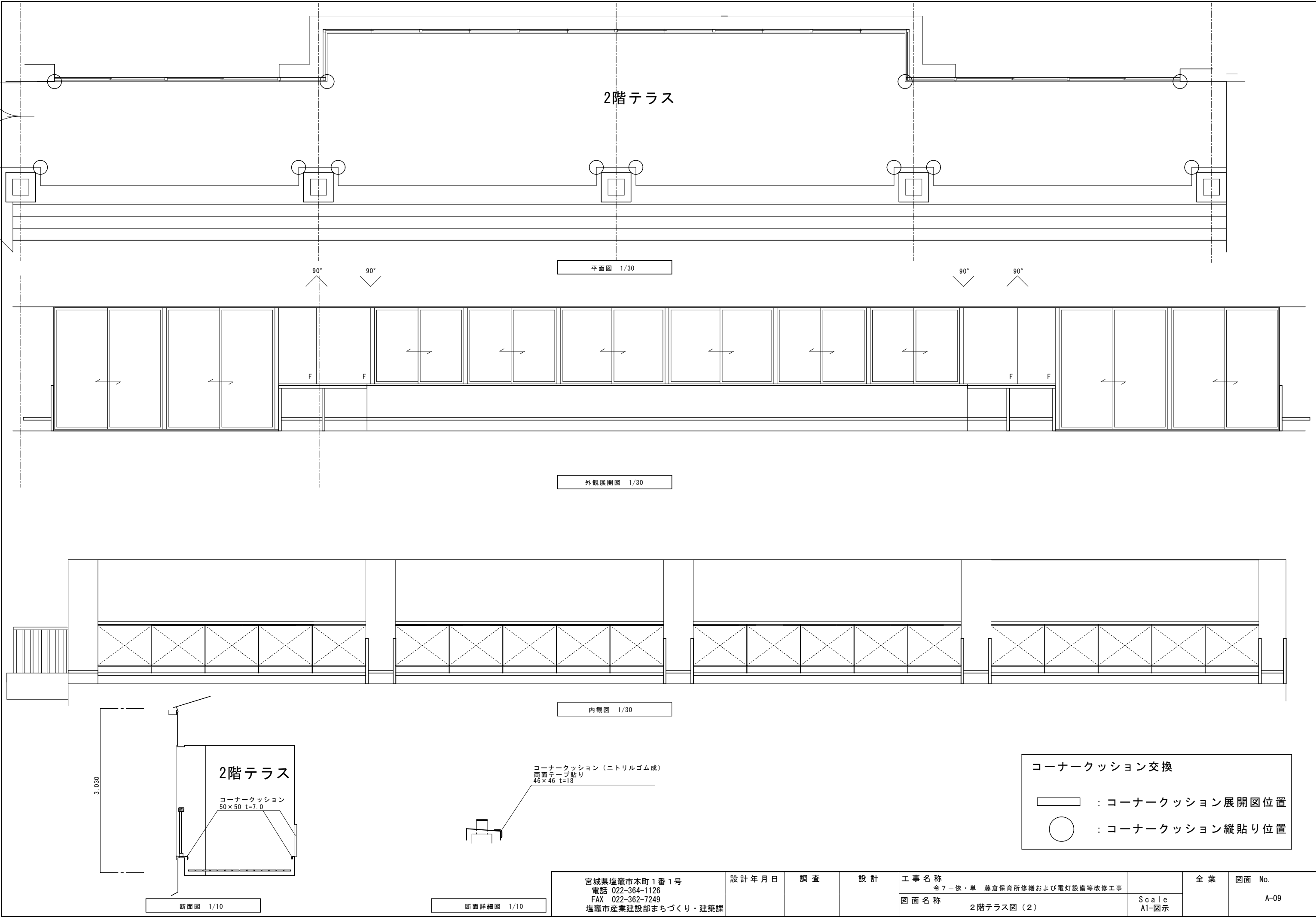
図面名称
2階テラス図(1)

Scale
A1-図示

全業

図面 No.

A-08



コーナークッション交換

— : コーナークッション展開図位置

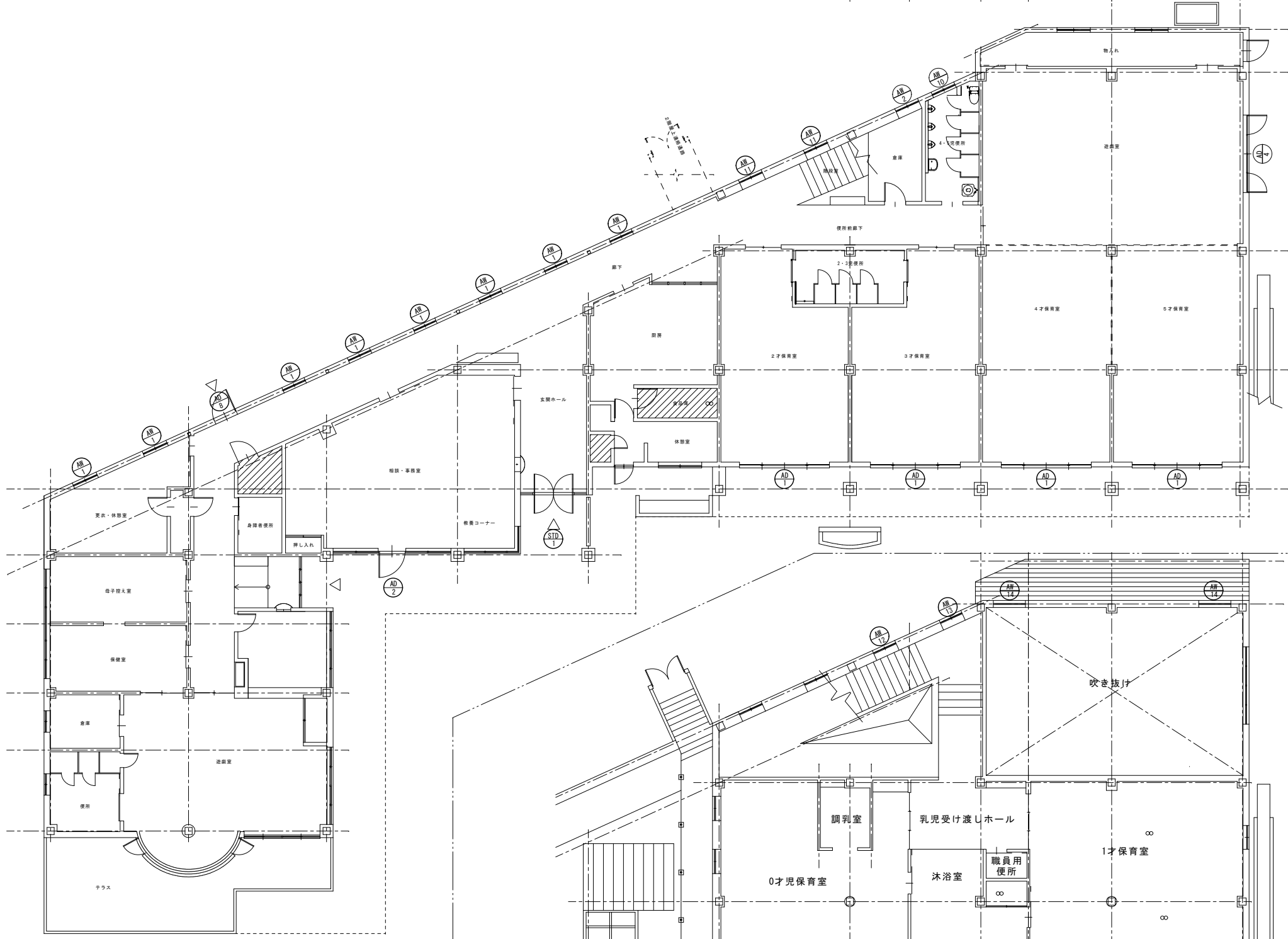
○ : コーナークッション縦貼り位置

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事	Scale A1-図示	全業	図面 No. A-09
				図面名称 2階テラス図(2)			

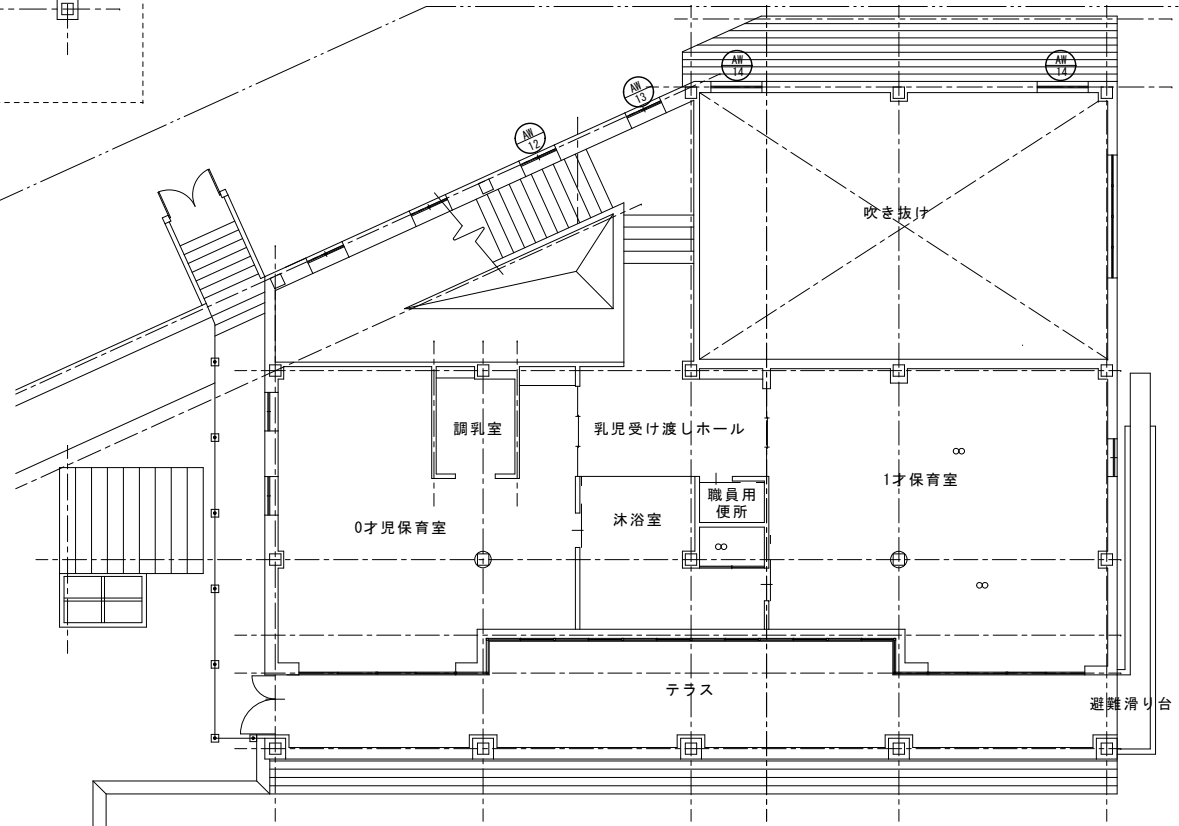
X0 X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9

50.100
5.800 5.800 5.500 5.500 5.500 5.500 5.500 2.500 3.000 2.000 3.500 5.500

Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1
Y0
33.873
1.800
7.500
5.000
5.000
2.773
5.800
5.800



1階平面図 1/100










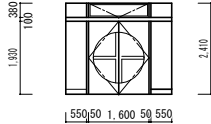
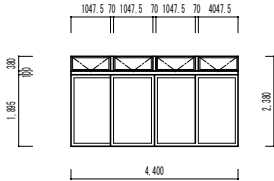
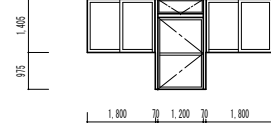
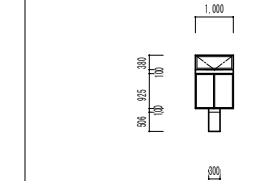
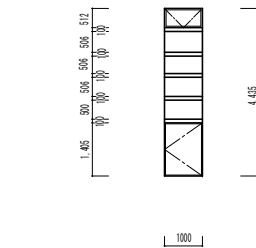
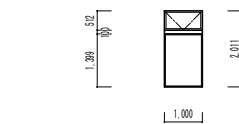
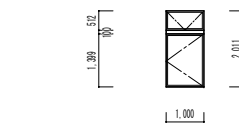


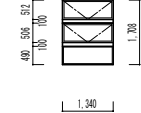
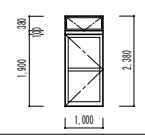
2階平面図 1/100




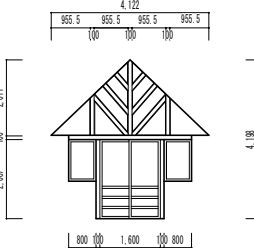
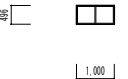
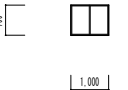
宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事	Scale A1-図示	全葉	図面 No. A-10
				図面名称 建具図(1)			

【工事範囲等】

I. 排煙窓修理（建物の排煙窓全て可動調査を行う。）
排煙装置修理※一部外壁塗装部含む

II. 外部建具シール打換え（外壁再塗装部）

I	記号 ※数量：記載無きは1台			4			8		2		
	形式										
	名称 見込み	排煙機開付 両開きステンレスドア 120	排煙機開付 4枚引き違い戸 70		中排煙機開付片開窓 両袖引き違い戸 70	排煙機開付 引き違い窓 下部FIX窓 70	排煙機開付 FIX窓付き 外開き窓 70		排煙機開付 FIX窓付き 外開き窓 70	排煙機開付 FIX窓付き 外開き窓 70	
	場所	玄関 1	2才・3才・4才・5才 保育室		相談・事務室	廊下	階段		階段 2階	階段 2階	
	様子	テンブライト t=4.0	襖開 フロート t=5.0		フロート t=5.0	襖開 フロート t=5.0 他 テンブライト t=4.0	テンブライト t=4.0		テンブライト t=4.0	テンブライト t=4.0	
	金物	排煙オペレーター、握り棒、フランス棒とし、フロアヒンジ	付属金物一式 SUS下枠 水切り		付属金物一式 SUS下枠 SUS下横、DC、H/P、本締錠、握り玉	付属金物一式	付属金物一式		付属金物一式	付属金物一式	
	記号 ※数量：記載無きは1台										
	形式										
	名称 見込み	排煙機開付2段 FIX窓付き 外開き窓 70	排煙機開付片開窓 70								
	場所	遊戯室	廊下								
	様子	テンブライト t=4.0、乙防部t=6.8 網入り透明	フロート t=5.0								
	金物	付属金物一式	付属金物一式 SUS下枠 SUS下横、DC、H/P、本締錠、握り玉								
	備考	メッシュ網戸、排煙オペレーター	排煙オペレーター								

II	記号 ※数量：記載無きは1台							
	形式							
	名称 見込み	上部FIX 両袖外開き窓付き引き違い窓 100	引き違い戸 70	引き違い戸 70				
	場所	遊戯室	階段下倉庫	階段下便所				
	様子	テンブライト t=4.0	網入り型ガラス t=6.8	型ガラス t=4.0				
	金物	付属金物一式、SUS下枠、水切り	付属金物一式	付属金物一式				
	備考	メッシュ網戸、指詰の取止付き	メッシュ網戸	メッシュ網戸				

宮城県塩竈市本町1番1号
電話 022-364-1126
FAX 022-362-7249
塩竈市産業建設部まちづくり・建築課

設計年月日

調査

設計

工事名称

令フー依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事

図面名称




建具図(2)

Scale
A1-図示

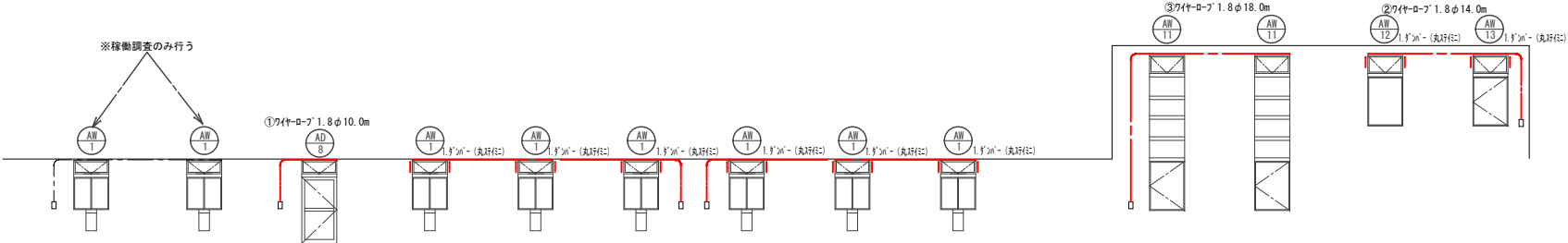
全葉

図面 No.

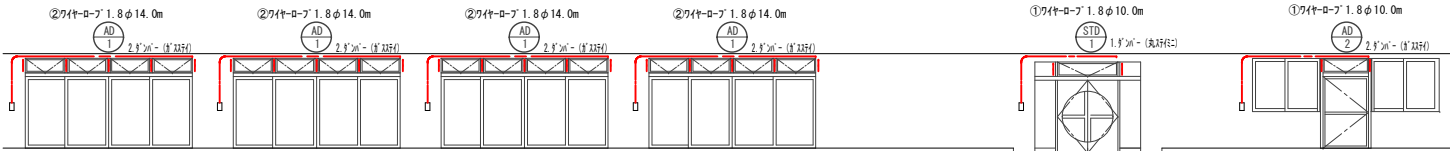
A-11

【凡例】	
	: ワイヤー交換
	: 既存操作ハンドル
	: 既存排煙窓、  ダンパー交換

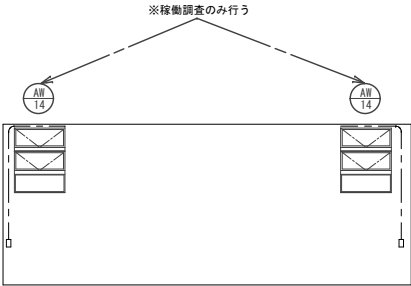
排煙装置部品交換	
①ワイヤーφ1.8φ 10.0m	3か所
②ワイヤーφ1.8φ 14.0m	5か所
③ワイヤーφ1.8φ 18.0m	3か所
1.ダンパー（丸スリミ）	24個
2.ダンパー（ダブスリ）	34個



1 階北側窓面内観図 1/100



1 階南側窓面内観図 1/100




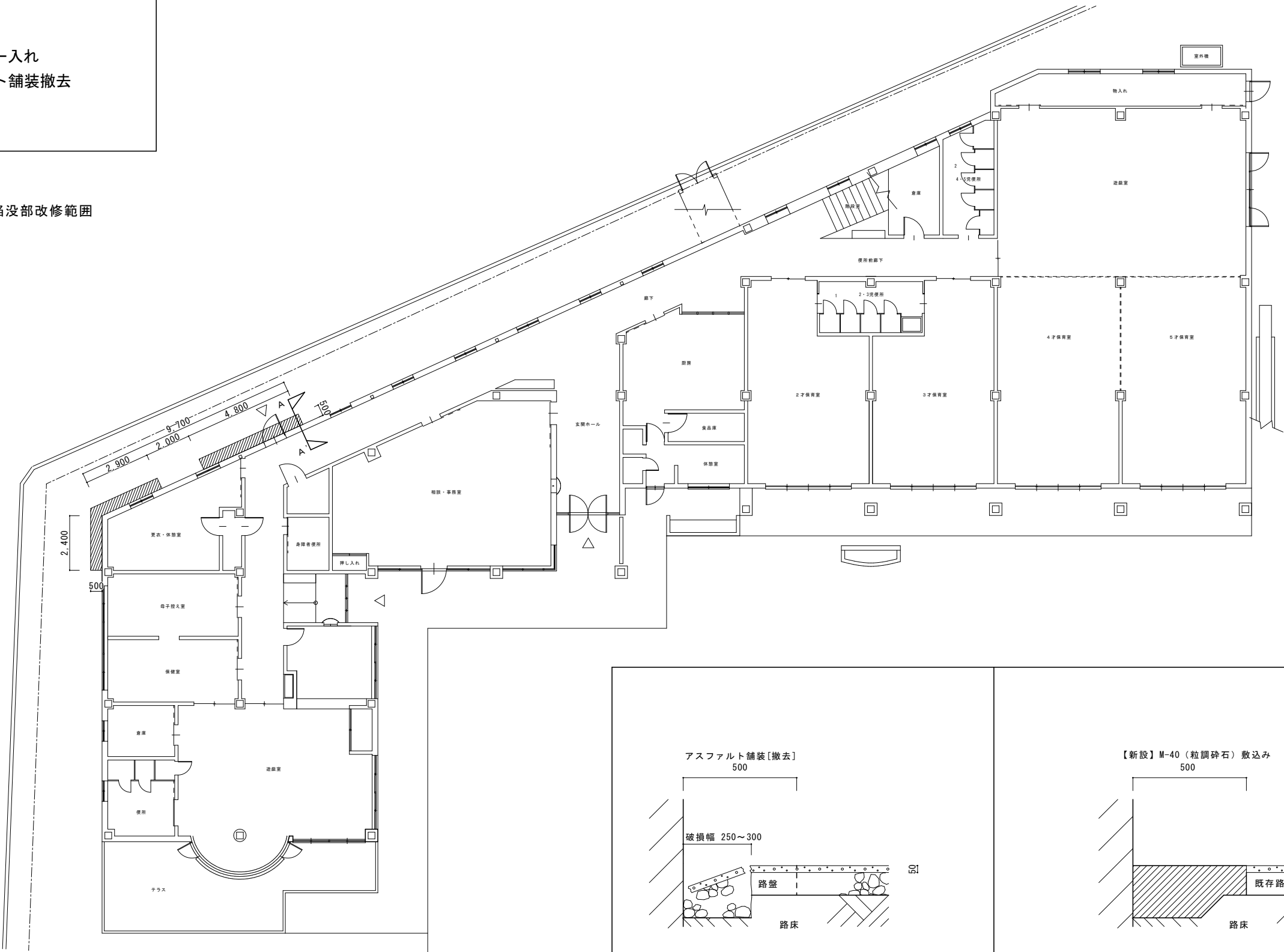
1 階遊戯室北側窓面内観図 1/100

アスファルト舗装陥没改修項目

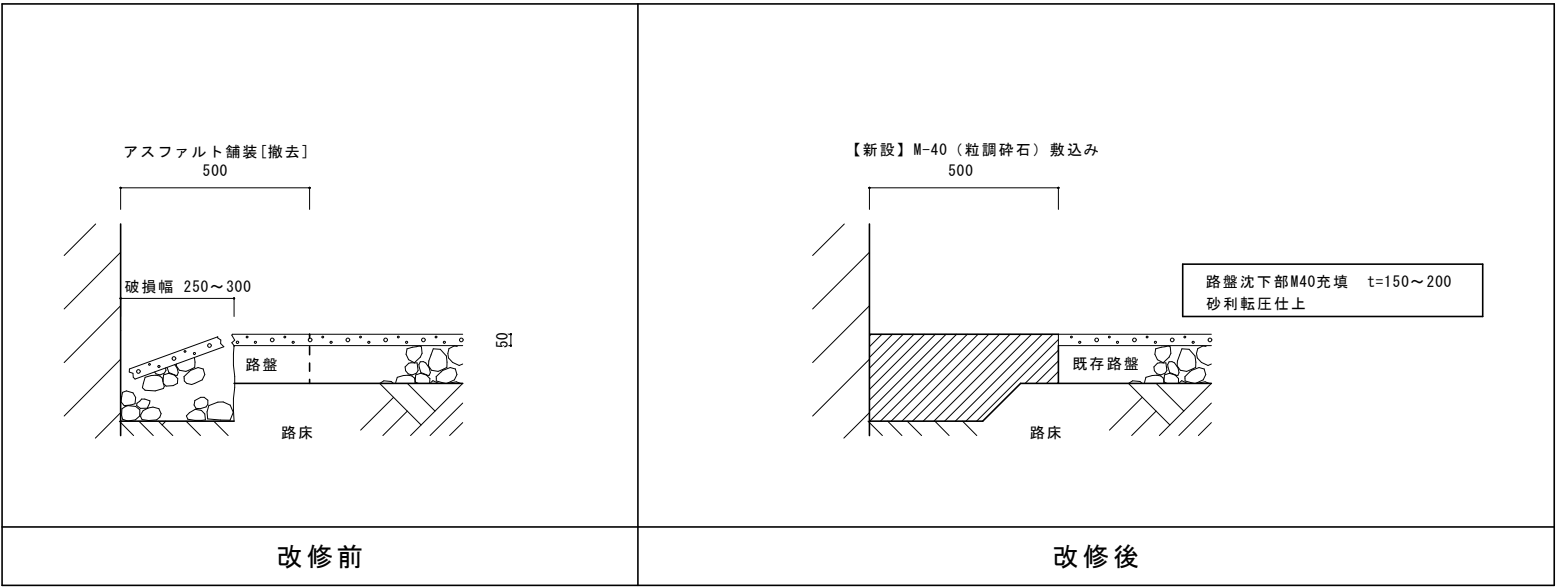
- 1. 陥没部周囲カッター入れ
- 2. 陥没部アスファルト舗装撤去
- 3. RC40充填転圧

凡例

 : アスファルト舗装陥没部改修範囲



1階平面詳細図 (S=1/100)



A-A'断面図 (S=1/10)

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事	Scale A1-図示	全葉	図面 No. A-13
				図面名称 外構図			

[illegible]

電力設備	1. 工事範囲	・ 受電部	・ 引下げ導線	・ 接地極埋設	
	2. 受電部	・ 変針	・ 導線上部	・ 笠木（別途）など	
	3. 送電導線	・ 引下げ導線	・ 構造体利用		
	4. 接地極	※ 接地極埋設	・ 構造体利用（測定時期	回数）	
	5. 測定用補助接地極	・ 設置			
受電設備	1. 工事範囲	・ 機器類			
	2. 電圧方式	・ 高压 三相3線式 6kV 50Hz 单相3線式 100V/200V ・ 高压 三相3線式 200V ・ 低圧 EM-CE38° ・ EM-CE38°-3C ・ EM-CE60° ・ EM-CE60°-3C			
	3. 引込ケーブル	・ 屋外形（防塵処理及び結露対策を施す） ・ キュービクル式配電盤 ・ 高圧閉鎖配電盤			
	4. 配電盤	・ 屋外形（防塵処理及び結露対策を施す） ・ キュービクル式配電盤 ・ 高圧閉鎖配電盤			
	5. 主遮断装置	※ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器（PF-S） ・ 高圧交流遮断器（CB） 定格遮断電流 kA			
	6. 高圧機器類	・ 油入式 ・ モールド ・ 手動 ・ 電動 ・ 電磁 ・ 単相変圧器 kVA ・ 三相変圧器 kVA （油入式：JIS C4304-2013適合品 乾式：JIS C4306-2013適合品）			
	7. 変圧器	・ 低圧 ・ 高圧 ・ 油入式 ・ ガス式			
	8. 進相用コンデンサ	・ 低圧 ・ 高圧 ・ 油入式 ・ ガス式			
	9. リアクトル	・ 6% ・ 13% ・ 油入式 ・ モールド			
	10. 自動力率制御装置	・ メーターリレー形 ・ 静止形			
	11. 測定用補助接地極	・ 設置			
電力設備	1. 直流電源装置	※ 非常用照明器具電源、受電設備制御電源供用 ・ 受電設備制御専用 ・ 非常用照明器具専用 蓄電池 ・ 鉛蓄電池（・ HS ・ CS ・ MSE ・ 長寿命形MSE） ・ アルカリ蓄電池（・ AH ・ AMH） ・ リチウムイオン電池			
	2. 交流無停電電源装置	用途（ kVA） 容量 蓄電池 ・ 鉛蓄電池（・ HS ・ CS ・ MSE ・ 長寿命形MSE） ・ アルカリ蓄電池（・ AH ・ AMH） ・ リチウムイオン蓄電池			
発電設備	1. 工事範囲	・ 機器類			
	2. 形式	・ 簡易形 ・ キュービクル式 ・ オープン形 ・ 屋外形			
	3. 発電機	電圧方式 相 線式 60Hz 電圧 V 定格出力 kVA 運転時間 時間			
	4. 原動機	種類 ・ ディーゼル ・ ガスタービン 定格出力 kW以上（PS以上） 始動方式 ※ 電気式 空気式 冷却方式 ・ ラジエータ式 ・ 水冷循環式			
	5. 燃料	種類 燃料小出槽 主給油槽 ・ なし ・ あり（・ 別途 ・ 本工事） 太陽電池アレイ公称出力 パワーコンディショナ 相 線式 定格電圧 V 定格出力 kW 自立運転 有 ・ 無 蓄電池 有 ・ 無（定格容量 kWh）			
	6. 太陽光発電装置	・ 有 ・ 無			
	7. 系統連系	・ 有 ・ 無			
構内交流設備	1. 工事範囲	・ 交換機 ・ 電話機 ・ 配線（・ 全部 ・ 端子盤以降）			
	2. 電話交換機	形式 局線 回線 内線 機能	・ ボタン電話装置 ・ デジタルPBX ・ IP-PBX ・ VoIPサーバ		
	3. 電話機への配線	電話機1台につき、下記のものを見込む。 ・ EM-TIEFO. 65-2C（・ 20m） ・ EM-EBO. 4-2P（・ 20m） ・ ワイヤプロテクタ（樹脂製 外形寸法約20×8）1.5m			
	4. ローテーションアウトレット（亀甲形）	※ 一般電話用 個（・ 納入する ・ 取り付ける） ※ 銅合金製 ・ アルミ製			
	5. 保安器用接地	※ 本工事 ・ 別途工事			
通信設備	1. 工事範囲及び施工方法	項目 配管 配線 機器類 合成樹脂管配線 金属管配線 ケーブル配線 ・ 構内情報通信網 ・ ・ ・ ・ ・ ・ 情報表示 ・ ・ ・ ・ ・ ・ 映像・音響 ・ ・ ・ ・ ・ ・ 拡声 ・ ・ ・ ・ ・ ・ 誘導支援 ・ ・ ・ ・ ・ ・ テレビ共同受信 ・ ・ ・ ・ ・ ・ テレビ電波障害防除設備 ・ ・ ・ ・ ・ ・ 監視カメラ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 駐車場管理設備 ・ ・ ・ ・ ・ ・ 防犯・入退室管理 ・ ・ ・ ・ ・			
	2. 構内情報通信網設備	ボックス 10GBASE-T 10GBASE-TX 1000BASE-T 種類 10GBASE-SR 10GBASE-TX 1000BASE-T			
	3. 情報表示設備	・ 親時計 回線（※ 壁掛形 ・ 自立形） 電子式チャーム組込 ・ プログラムタイマ組込			
	4. 映像・音響設備	・ 増幅器 W ・ D/A ・ D/D ・ BD ・ S-VHS ・ プロジェクタ（※ 前面投射式 ・ 背面投射式） ・ 音響設備 ・ CD オートレコーダー			
	5. 拡声設備	・ 一般放送用 ・ 非常放送兼用 ・ 増幅器 W（※ 桌上用形 ・ キャビネットラック形） ・ インターホン トイレ等呼出装置 音声誘導装置			
	6. 誘導支援設備	・ テレビアンテナ（・ AU- ・ CSBSA ・ CSA） ・ 地上波アナログ放送（※ 壁面取付形 ・ 自立形） ・ BSアンテナマスト（・ 壁面取付形 ・ 自立形） ・ 電界強度測定及び受信調査（※ 全チャンネル）			
	7. テレビ電波障害防除設備	・ 事前調査 ・ 機器類			
	8. 監視カメラ設備	・ 白黒方式 ※ カラー方式 ・ 伝送方式（・ アナログ ・ ネットワーク）			
	9. 駐車場管理設備	・ 管制盤 ・ 検知器（・ 光線式 ・ ループコイル式） ・ 信号灯・警報灯 ・ 発着機 ・ カーゲート ・ カードリーダー			
	10. 防犯・入退室管理設備	・ 接地工事（※ 本工事 ・ 別途）			
	防災設備	1. 工事範囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器類		
2. 火災検知装置		・ 壁掛形 ・ 自立形 ・ 受信機 型 線 回線（アドレス） ・ 複合機 型 線 回線（火報 回線、自動閉鎖 回線、ガス漏れ 回線） ・ 専用設備 型 線 回線 ・ 感知受信器 型 線 回線 ・ 感知器 型 線 回線			
3. 非常警報装置		・ 非常ベル（自動式サイレンを含む） ・ 非常放送装置			
4. 自動閉鎖装置		・ 連動制御器 ・ 自動閉鎖装置（・ 防火戸用 ・ 防煙ダン用 ・ 防火シャッター用） ・ 感知器			
5. ガス漏れ火災警報装置		・ 受信機 回線（・ 都市ガス用 ・ 液化石油ガス用） ・ 単線（・ 壁掛形 ・ 自立形） ・ 検知器 ・ 保護 ・ 定格電圧（・ AC100V ・ DC24V） ・ ガス検知出力信号（・ 有電圧出力方式 ・ 無電圧接点方式）			
6. 消火器類		・ 消火器 種類 ・ 数量 本 ・ 消火器収納箱 仕様 ・ 数量 面			

宮城県塩竈市本町1番1号
電話 022-364-1126
FAX 022-362-7249
塩竈市産業建設部まちづくり・建築課

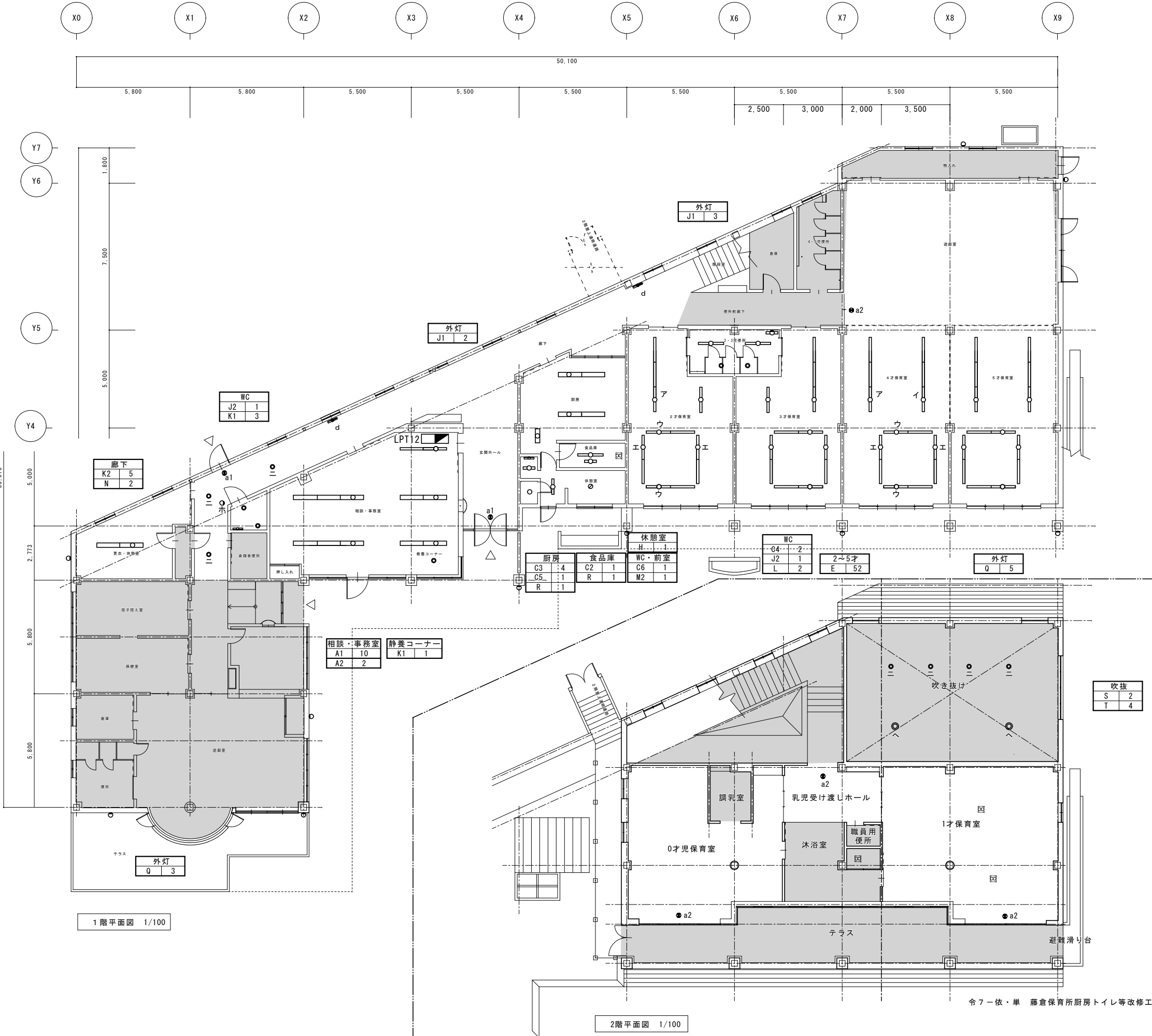
工事名称
令7一依・単 藤倉保育所修繕および電灯
図面名称
電気設備改修工事特記仕様

電氣特-01

【1階照明器具のLED化リスト】

既設照明器具型番					
番号	既設製品型式	新設型式 ※同等品	1F個数	2F個数	合計
A1		XLX450VENTLF9			0
A2		XLX420RENTLF9			0
B	FRL1=402=RH15	XLX450VKNTE9			0
C1		XLX450DENPLF9	1		1
C2	FSS4-401-RH15	XLX420AENPLE9	5		5
C3		XLW453DENZLE9	3		3
C4	FSS4A-401-RH15	XLX450DENPLE9	2		2
C5		XLW213DENZLE9	1		1
C6		XLX200AENCLE9	1		1
D		FYY56020KLT9			0
E		XLX4500DENPLF9	52		52
F	F40W RH15	NNF4170LT9・LDL40SN1426	8		8
G	FRL8=P363-EH15	XL373LWVLA9			0
H		LGB1265LE1	1		1
I	FBS2=201=GL15	LGB52095LE1			0
J1		NNFW21800KLE9	3		3
J2	FBC2-151-GL	LGB85042LE1	2		2
K1	FRS11-D131-EL15	XND0669NSLE9	3		3
K2	FRS11-D271-EL15	XND1069SLLE9	5		5
K3	FD13W EL15	XNW1063WNLE9	2		2
L	IRS4-60	XND0669WLLLE9	2		2
M1		XLGE5001CE1			0
M2	ISC5-60	LGB51655LE1	1		1
N	IL60W	LGB8708K	2		2
O	IL40W2	LGB81566LE1	11		11
P	IL60W2	LGB1300LLE1	1		1
Q	FD13W EL15	XLG8013CE1	9		9
R		NTN8802GL	2		2
S	HML3=250M=BH25	XND993TSSLR9			0
T	IRS3=R150				0
誘導等					
a1	SH1-FSF20-20B (壁付)		2		2
a2	SH1-FSF20-20B (壁直付)		1	3	4
b	ST1-FSF20-20B (天井直付)				
d	ST1-FSC10-101		2		2

- ・既設照明を撤去・処分し、新設照明を据付けること。
- ・ケーブル等は既設流用とする。リニューアルプレート等必要になる場合は、別途協議により対応するものとする。
- ・施工数量調査では、工事範囲外のLED化未実施箇所所有無について調査報告を行うこと。



：工事対象外

宮城県塩竈市本町1番1号
電話 022-364-1126
FAX 022-362-7249
塩竈市産業建設部まちづくり・建築課

設計年月日

調査

設計

工事名称
令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事

図面名称
電灯設備 平面図

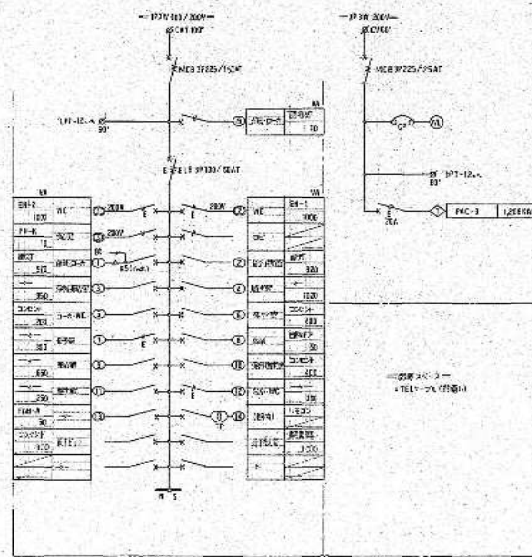
Scale
A1-図示

全葉

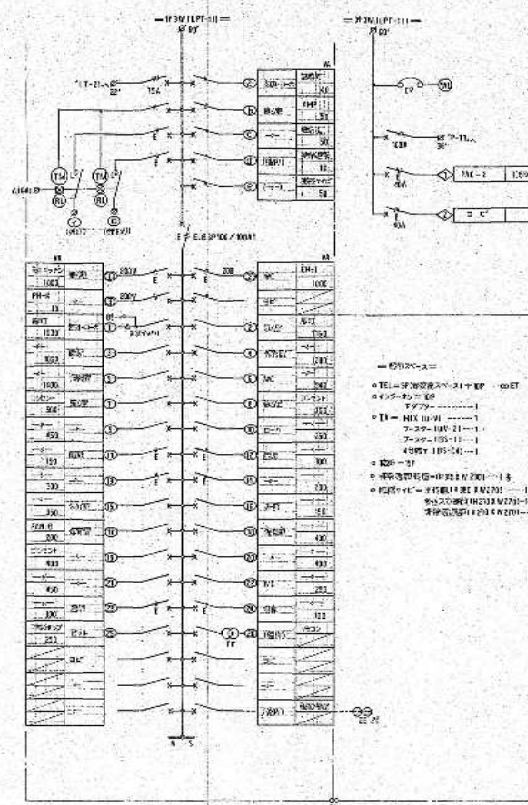
図面 No.

E-01

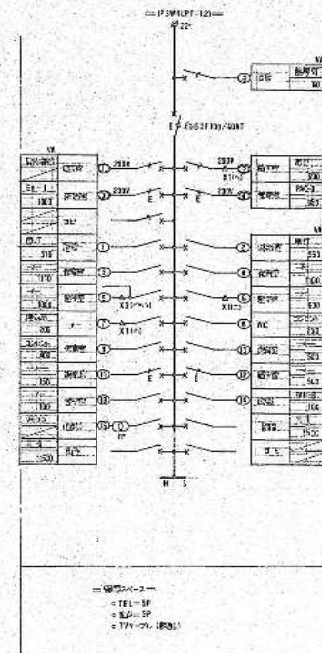
参考図 1 [竣工図]盤幹線図



LFT-11

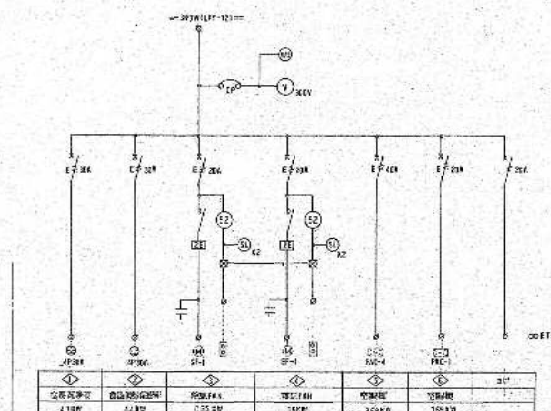


T-21



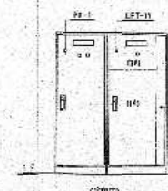
— 2000 年 10 月 —

2 — MCB 1P16 / 25AT
3 — MCB 2P16 / 25AT
4 — ELB 2P55 / 25AT / 33mA
5 — MCB 2P16 / 25AT / 33mA



P-11

LPT-12



参考図 2 [竣工図]照明器具姿図

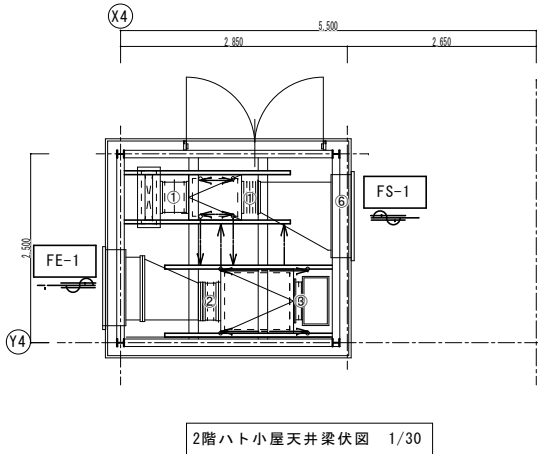
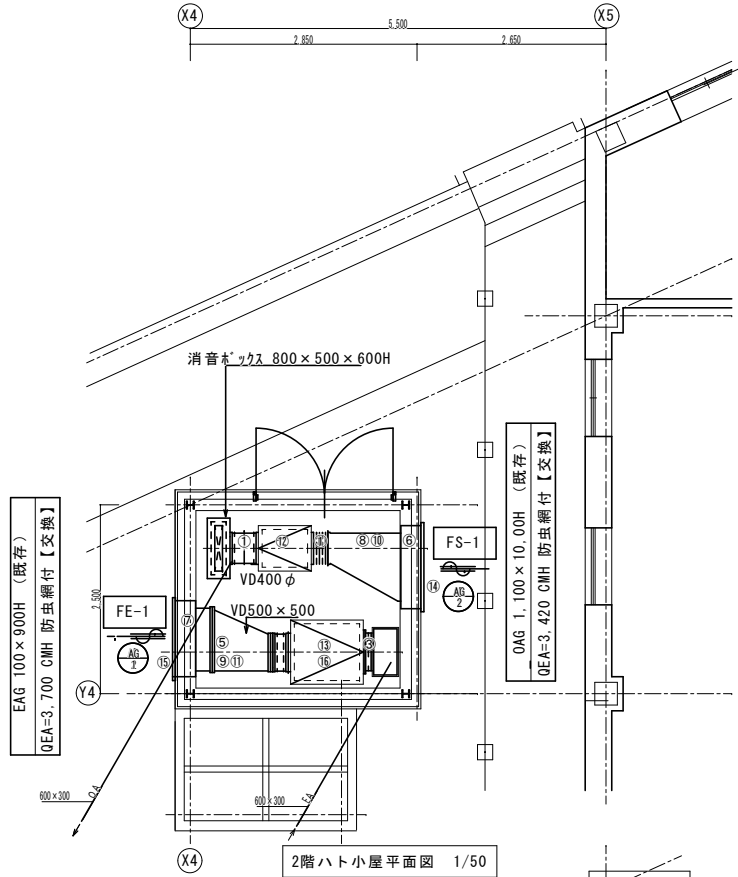
[illegible]

機器一覧表（既存）

記号	機器名	型式	室名	台数	番手	風量	静圧	電気容量			起動方式	防振架台
					# mm	CMH	Pa	φ	V	kw		
FS-1	送風機	消音機付2口付2口・天吊型	2階ハト小屋（厨房天井裏）	1	No.4	3,420	150	3	200	0.60	直入	2'400'4"
FE-1	排風機	厨房用2'外直結型消音機付2口付2口・天吊型	2階ハト小屋（厨房天井裏）	1	2#	3,700	300	3	200	1.5	直入	2'400'4"

建具一覧表（既存）

記号	名称	金物	備考
AG-1	ガラリ	ダクト接続アングル	SUS防虫網、W1000×H900
AG-2	ガラリ	ダクト接続アングル	SUS防虫網、W1100×H1000



〔凡例〕【新設】

- ↔ : 吊り金具ブレース※両方向（X状）
↗ : 吊り金具ブレース※片方向（斜状）

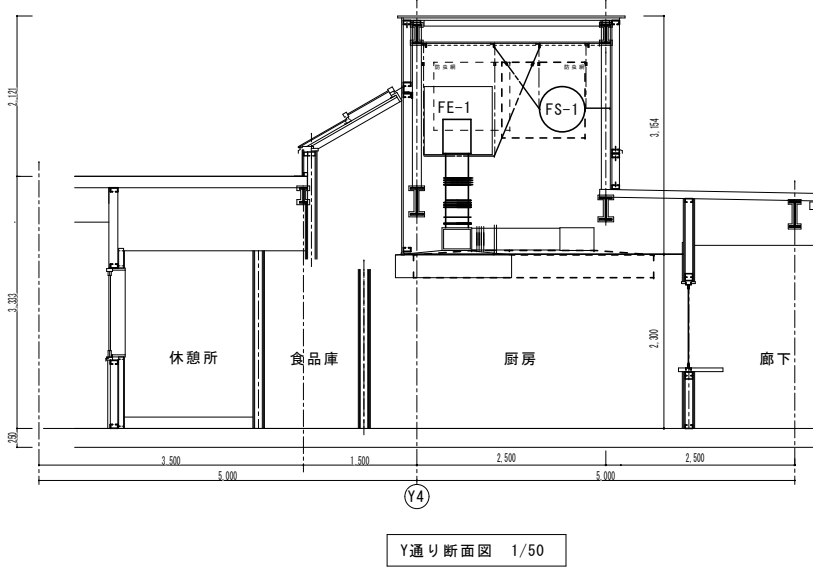
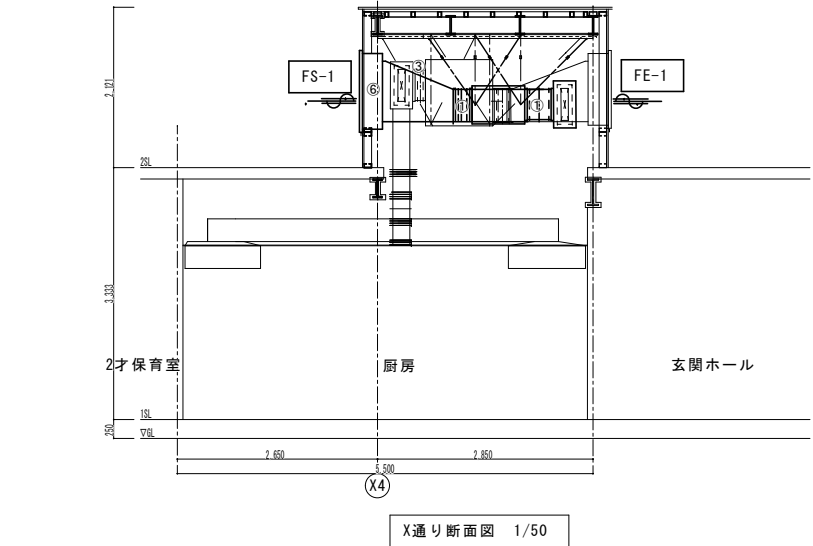


断面図

ユニットファンはく脱イメージ断面図

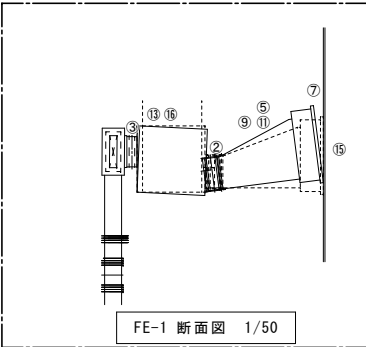
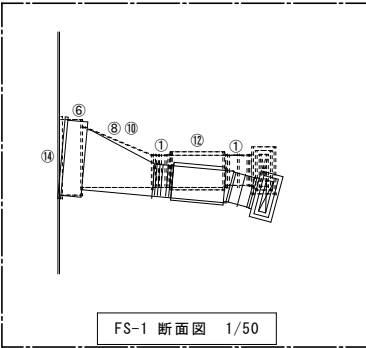
〔凡例〕【新設】

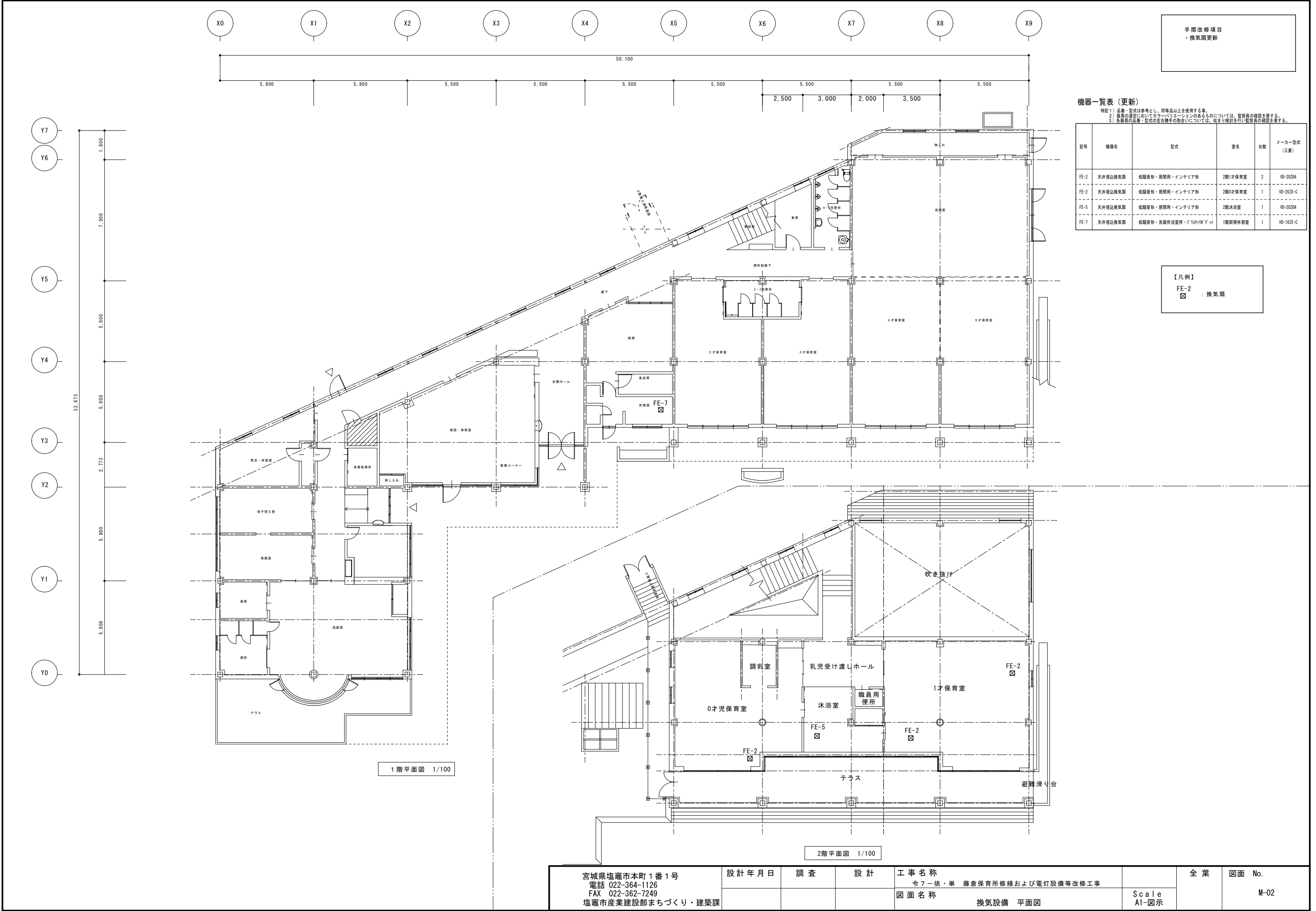
- : 吊り金具ブレース、全ネジボルト φ9
□ : 防振タッパ



〔凡例〕

- : 復旧後姿図
--- : 復旧前姿図





手 摺 改 修 項 目
・換気扇更新

機器一覧表 (更新)					
特記 1) 品番・型式は参考とし、同等品以上を使用する事。 2) 器具の選定においてカラーバリエーションのあるものについては、監督員の確認を要する。 3) 各器具の品番・型式の左右勝手取合いについては、取まり検討を行い監督員の確認を要する。					
記号	機器名	型式	室名	台数	メーカー型式 (三菱)
FE-2	天井埋込換気扇	低騒音形・居間用・インテリア形	2階1才保育室	2	VD-20ZB4
FE-2	天井埋込換気扇	低騒音形・居間用・インテリア形	2階0才保育室	1	VD-20ZK-C
FE-5	天井埋込換気扇	低騒音形・居間用・インテリア形	2階沐浴室	1	VD-20ZB4
FE-7	天井埋込換気扇	低騒音形・洗面所浴室用・ブラザータイプ	1階厨房休憩室	1	VD-18ZK-C

【凡例】
FE-2
☒ : 換気扇

宮城県塩竈市本町1番1号
電話 022-364-1126
FAX 022-362-7249
塩竈市産業建設部まちづくり・建築課

設計年月日

調査

設計

工事名称
令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事

図面名称
換気設備 平面図

Scale
A1-図示

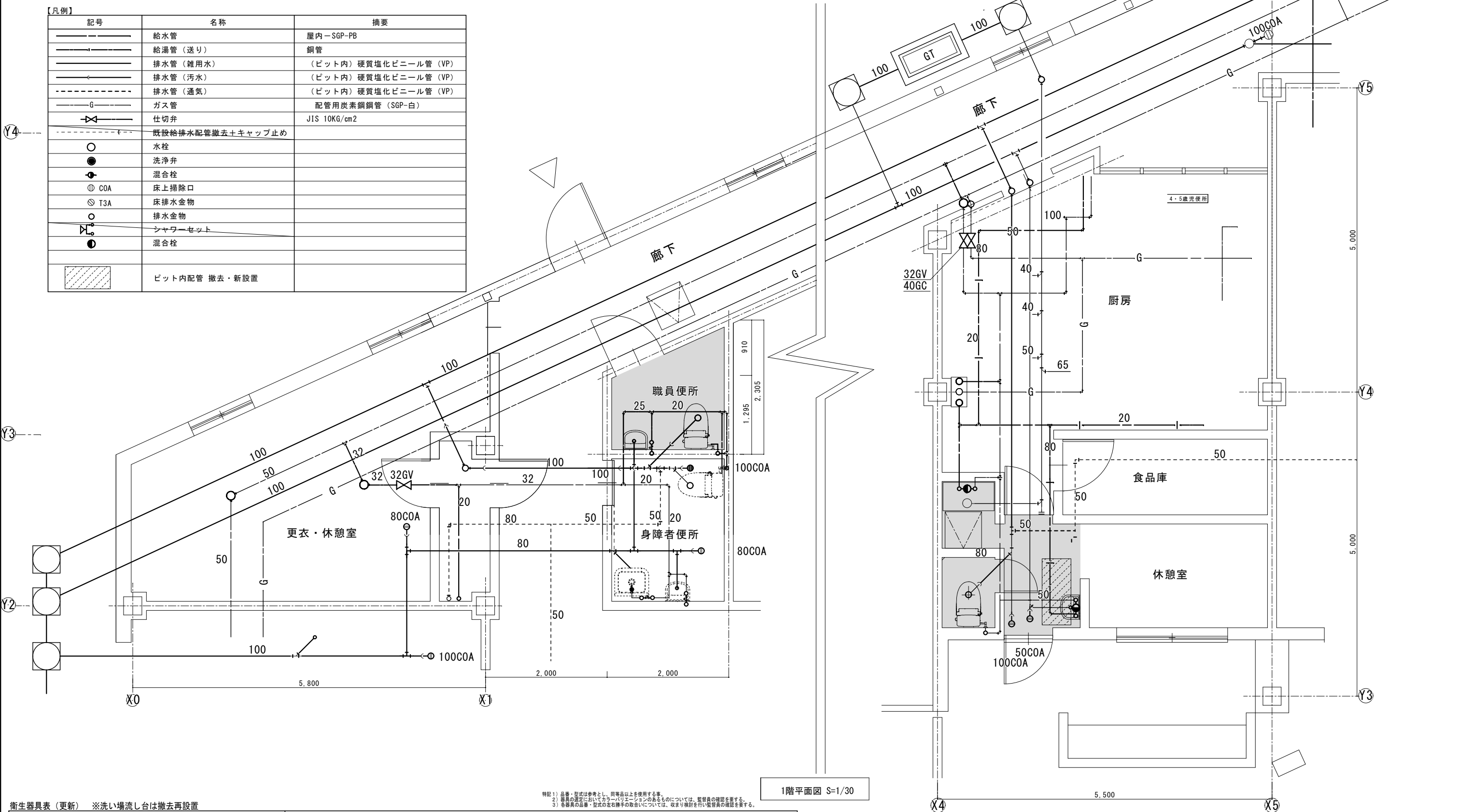
全 葉

図面 No.

M-02

【凡例】

記号	名称	摘要
	給水管	屋内-SGP-PB
	給湯管(送り)	銅管
	排水管(雑用水)	(ピット内)硬質塩化ビニル管(VP)
	排水管(汚水)	(ピット内)硬質塩化ビニル管(VP)
	排水管(通気)	(ピット内)硬質塩化ビニル管(VP)
	ガス管	配管用炭素鋼鋼管(SGP-白)
	仕切弁	JIS 10KG/cm2
	既設給排水配管撤去+キャップ止め	
	水栓	
	洗浄弁	
	混合栓	
	床上掃除口	
	床排水金物	
	排水金物	
	シャワーセット	
	混合栓	
	ビット内配管 撤去・新設置	



衛生器具表（更新） ※洗い場流し台は撤去再設置

既存							更新												
名 称		仕 様 / 付 属 品 等		数量計	職員用便所	厨房便所	通路	洗い場	名 称		記 号		仕 様 / 付 属 品 等		数量計	職員用便所	厨房便所	通路	洗い場
備 考									備 考										
洋風大便器	VC-1000	防露式タンク SS70BKS タンク用金具 床フランジ 前丸便座 クンタツチ紙巻機、付属品一式 自立自閉水栓 T105 止水栓 排水金具P	2	1	1				洋風大便器	CSS97BCD	CS97BCD-SH596BAYR+TGF5830AUS	床置床排水大便器、密結タンク、洗浄便座（便蓋あり、便器洗浄リモコン含む）、紙巻器（棚付二連）、他付属品1式 フランジ交換	2	1	1				
洗面器	VL-520	水石入れTS126AR 付属品一式	1	1					洗面器	L210C	L210C-TEN41AW	台付自動水栓（単水栓）、排水金具、取付金具、他付属品1式	1	1					
洗面器	VL-520	足ふみ式水栓 止水栓 排水金具P 2バブル混合栓 水石入れれTS126R 付属品一式	1				1	1	洗面器	L210C	L210C-TEN41A	台付自動水栓（2バブル混合水栓）、排水金具、取付金具、他付属品1式	1					1	1
化粧鏡	JS-U94E3	350×450	2	1					化粧鏡	YM3545A	YM3545A	350×450、固定金具、他付属品1式	2	1				1	
紙巻き器			2	1	1				紙巻き器	YH403FW	YH403FW	2連式	2	1	1				

：1階工事範囲※ピット内で図示以外の工事が伴う場合は
監督員と協議を行うこと。

宮城県塩竈市本町1番1号 電話 022-364-1126 FAX 022-362-7249 塩竈市産業建設部まちづくり・建築課	設計年月日	調査	設計	工事名称 令7-依・単 藤倉保育所修繕および電灯設備等改修工事	全 葉	図面 No. M-03
				図面名称 [既存]1階配管図・【改修】給排水衛生設備図		

